

Panasonic®

取扱説明書 設定編

デジタルディスクレコーダー

品番 WJ-HD180



(リムーバブル HDD は別売です)

mini
SD

はじめに

取扱説明書について

本機の手取扱説明書は、本書（PDFファイル）と操作編（PDFファイル）・基本編・操作ガイドの4部構成です。本書では、リモコンとウェブブラウザを使った設定操作について説明しています。本機の設置のしかたおよびネットワーク機器との接続方法は、『取扱説明書 基本編』を参照してください。PDFマニュアルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe® Reader®日本語版が必要です。

商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、ActiveXおよびDirectXは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- IntelおよびPentiumは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- AdobeおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- EthernetはXerox Corporationの登録商標です。
- Javaに関連するすべての商標およびロゴマークは、米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- miniSDロゴは商標です。
- その他、本文中の社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

もくじ

はじめに

はじめに.....	2
取扱説明書について.....	2
商標および登録商標について.....	2
はじめてお使いになる場合.....	5
HDD録画について.....	6
タイマー録画について.....	6
HDD書き込みエラー時の動作.....	7
HDDが故障したとき.....	7
HDD上書き機能.....	7
シングル運用からデュアル運用に切り換える.....	7

設定編

設定メニューの基本操作.....	9
表示のしかた.....	9
終了のしかた.....	10
カーソルの移動と設定値の入力.....	10
かんたん設定.....	11
かんたん設定1（現在日時設定）.....	11
かんたん設定2（カメラの自動検出 / 設定）.....	13
カメラが検出されないとき.....	14
検出したカメラが正しくないとき.....	14
かんたん設定3（かんたん録画の設定）.....	15
詳細設定.....	17
日時設定.....	18
現在日時を設定する.....	18
マニュアル録画設定.....	20
カメラを設定する.....	21
タイマー録画設定.....	22
タイマー録画プログラムを設定する.....	23
カメラを設定する.....	24
アラーム発生時の動作を設定する.....	25
アラーム録画を設定する.....	26
アラーム録画設定.....	27
タイマー入/切.....	28
外部入力録画設定.....	29
アラーム動作設定.....	30
動き自動検出（VMD）を設定する.....	31
タイマー時間外のアラーム発生時動作を設定する.....	33
画面表示設定.....	34
カメラタイトルを設定する.....	35
カメラをカラー・白黒に設定する.....	36
モニター設定.....	37
多画面モニターのシーケンス動作を設定する.....	39
スポットモニターのシーケンス動作を設定する.....	40
ライブ時表示許可カメラを設定する.....	41
システム設定.....	42
ハードディスクの運用を切り換える（ディスクモード）.....	43
ディスクモードを変更する.....	44
設定をお買い上げ時の設定に戻す.....	45
設定情報を読み込む.....	46
設定情報を保存する.....	47
セキュリティ設定.....	48
ネットワーク設定.....	49
各種情報の表示.....	50
システム情報.....	50
ディスク情報.....	51
ログ情報.....	52
システムログ1を表示する.....	53
システムログ2を表示する.....	54
アラームリスト全消去.....	55

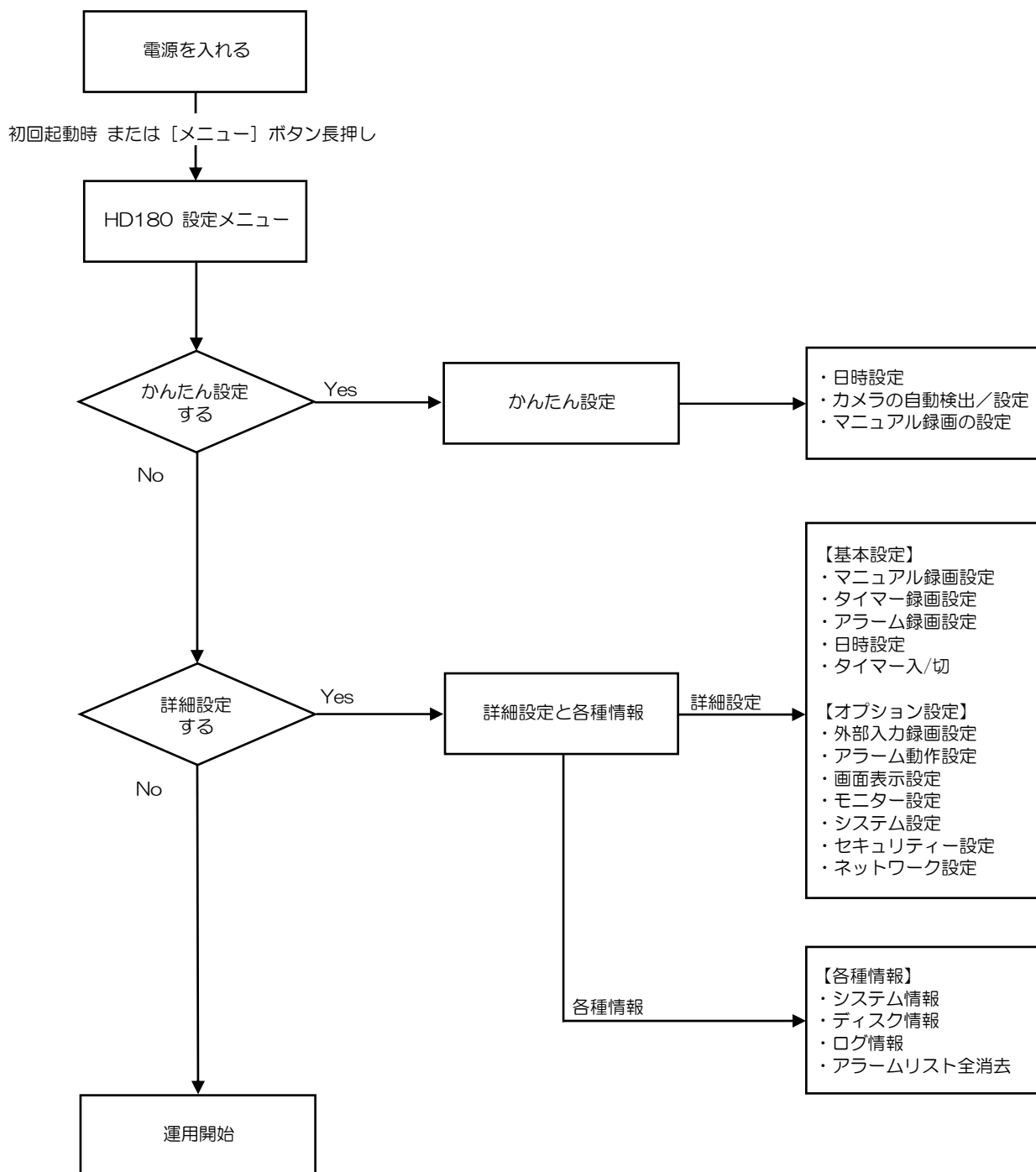
HTML 操作編

使用前の準備	57
PCの環境	57
接続のしかた	57
ネットワーク環境の設定	58
本機のネットワークセキュリティ	60
画面の操作	62
操作画面の表示方法	62
操作画面について	63
画面詳細	65
操作パネルタブ	65
アラームリストタブ	66
レコーダー操作ボタン	67
状態表示エリア	68
基本設定メニュー	70
日時設定ページ	71
マニュアル録画設定ページ	72
録画カメラ設定ページ	73
タイマー録画設定ページ	74
タイマー録画プログラム設定ページ	76
タイマー録画プログラム録画カメラ設定ページ	77
タイマー録画プログラムアラーム発生時動作設定	78
タイマー録画プログラムアラーム録画設定	78
アラーム録画設定ページ	79
オプション設定メニュー	80
外部入力録画設定ページ	81
アラーム動作設定ページ	82
アラーム発生時動作設定ページ	83
動き自動検出 (VMD) 設定ページ	84
動き自動検出 (VMD) エリア設定ページ	85
画面表示設定ページ	86
カメラタイトル設定ページ	87
カメラ カラー・白黒設定ページ	88
モニター設定ページ	89
多画面モニターシーケンス設定ページ	91
スポットモニターシーケンス設定ページ	92
ライブ時表示許可カメラ設定ページ	93
システム設定ページ	94
セキュリティ設定ページ	96
ネットワーク設定ページ	98
拡張設定メニュー	101
ユーザー設定ページ	102
ホスト設定ページ	104
FTPクライアント設定ページ	105
メール設定ページ	107
ブラウザ表示設定ページ	109
各種情報メニュー	111
システム情報ページ	112
ディスク情報ページ	113
システムログ情報ページ	114
サーバー接続エラー情報ページ	115
故障かな!?	116
ダウンロード画像について	119
メール通知の内容	120
システムログ表示について	122
設定画面構成	125
HTML設定画面構成	127

その他

はじめてお使いになる場合

はじめてお使いになる場合は、以下の手順で本機をセットアップしてください。



HDD 録画について

タイマー録画について

本機は、内蔵時計の時刻に従ってタイマー録画できます。タイマー録画の特徴を以下に示します。

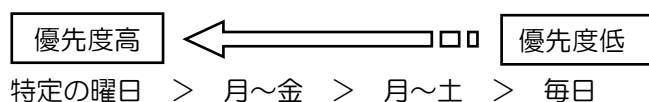
- 週間タイマーです。18のタイマープログラムを作成できます。
- 1つのプログラムに録画曜日・開始時刻・終了時刻・録画枚数、録画カメラなどを割り当てます。

＜タイマー録画設定＞：タイマーによるプログラムNo別録画条件を設定します						
プログラムNo	曜日	開始	終了	録画カメラ		
1	毎日	0:00~24:00	123456789	設定	↕	
2	-	-	-	-	設定	↕
3	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	
7	-	-	-	-	-	
8	-	-	-	-	-	
9	-	-	-	-	-	

タイマー設定終了

＜タイマー録画プログラムNo: 1設定＞			
録画曜日 (毎週設定)	毎日		
録画時刻 (開始-終了)	開始	0:00	
	終了	~24:00	
録画カメラ	現在の設定: 123456789	設定	↕
タイマー録画モード	画質	標準画質 (NQ)	
	音声録音	録音なし (-)	
	カメラ1台あたりの録画枚数	0, 11枚/秒	(9秒に1枚)
タイマー時間内のアラーム発生時動作設定	設定	↕	
タイマー時間内のアラーム録画設定	設定	↕	
	設定消去	設定実行	

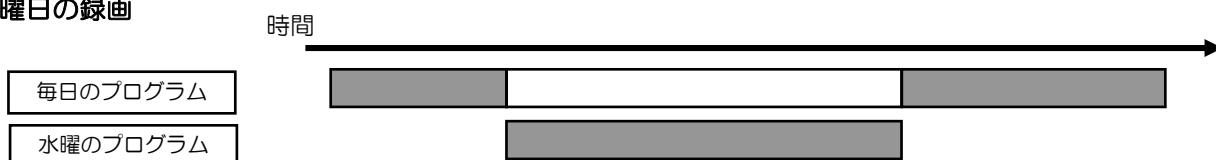
- 録画曜日には、「毎日」および「月～金」といった設定ができますので、これらを組み合わせて毎週の録画スケジュールを組みます。
- 各タイマープログラムに設定された録画曜日によって、以下の優先度に従ってタイマー録画が実行されます。



例) 毎日と水曜日のプログラムが設定されている場合

水曜日以外は毎日の設定に従いタイマー録画され、水曜日は水曜日のプログラム設定が優先されてタイマー録画されます。

水曜日の録画



例) 時間帯が重なったプログラムが設定されている場合

開始時刻の早いプログラム設定に従ってタイマー録画され、終了時刻になると次のタイマー録画が開始されます。

重複時の録画



- 同じ曜日の同じ時間帯にプログラムが重なった場合は、タイマー録画設定画面に「W」の表示をしてお知らせします。

重要

- タイマー録画による録画中は、[録画停止] ボタンによる録画停止はできません。

HDD 書き込みエラー時の動作

カメラ画像をHDDに書き込む際、エラーが発生すると多画面モニターにエラーメッセージを表示します。書き込みエラーが連続して発生すると、そのHDDは故障していると判断し使用しないように切り離し、残り1台で運用を継続します（HDDを2台で運用する場合）。HDDを1台で運用している場合は録画・再生を停止します。HDDが切り離されるとエラーランプが点滅します。

メモ

- シングル運用中に1台が切り離された場合、録画できる時間は約1/2になります。

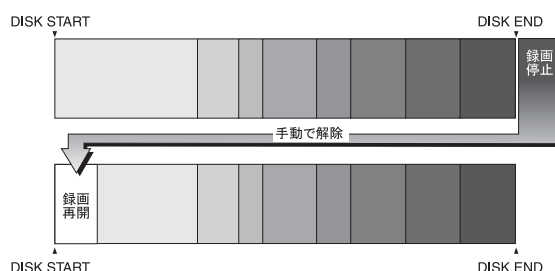
HDD が故障したとき

何らかの原因によってHDDが故障するとエラーランプを点滅してお知らせします。

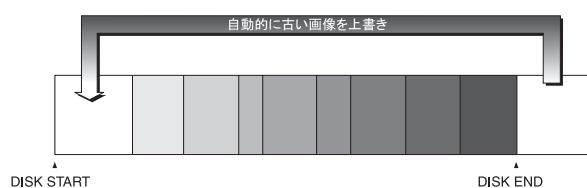
HDD 上書き機能

ハードディスクの容量をすべて使い切ったとき、古い画像から順番に上書きして録画を継続するよう設定できます。システム設定画面のHDD終端モード設定（HDD終端時）で、録画停止するか上書き録画するかを選択します。（→42ページ）

HDD終端モード設定（HDD終端時）：録画停止



HDD終端モード設定（HDD終端時）：上書き録画

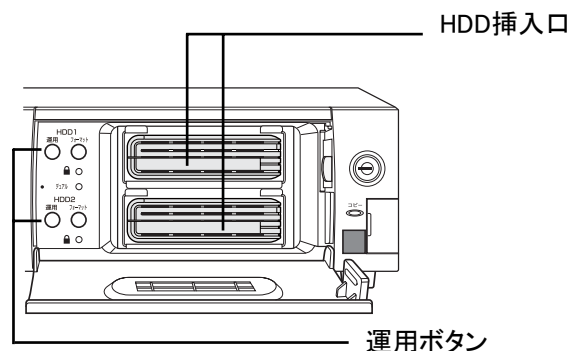


シングル運用からデュアル運用に切り換える

以下の手順で本機のディスクモードをシングル運用からデュアル運用に切り換えます。デュアル運用にするときは、2台のHDDは同じ容量にしてください。

- 1 本機前面カバー内部にある運用ボタンのランプが2つとも緑色点灯または点滅*していることを確認します。（HDDが2台搭載され、本機がHDDを2台とも認識していることを確認します。）

※運用ボタンのランプが2つとも緑色点滅以外の場合でも、シングル運用からデュアル運用に切り換えられます。



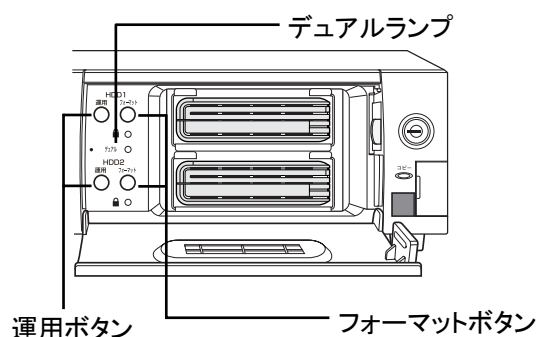
メモ

- 運用ボタンのランプは以下の状態を示します。
 - 緑色点灯 : HDDの電源「入」(フォーマット済)
 - オレンジ色点滅 : HDDの認識または停止処理中
 - 緑色点滅 : HDDの電源「入」(未フォーマット)
 - 消灯 : HDDの電源「切」、HDDが接続されていない、または認識していない
 - オレンジ色点灯 : 録画中
 - 赤色点滅 : HDD個別の残容量警告
 - 赤色点灯 : システム全体のHDD残容量無しHDDの残容量警告、残容量無しについては、42ページを参照してください。
- HDDの追加方法については基本編を参照してください。

2 設定メニューから運用を切り換えます。(→44ページ)

ブザーが鳴り、フォーマットが開始され、フォーマットボタンが緑色点滅します。

フォーマットが完了すると、フォーマットボタンが消灯し、運用ボタンが緑色点灯、デュアルランプが緑色点灯し、デュアル運用モードになります。



重要

- デュアルフォーマットは認識済みのHDDに対してフォーマットします。認識処理中のHDDまたは認識していないHDDはフォーマットできません。
- 運用ボタンが緑色点滅以外の場合(消灯、オレンジ色点滅は除く)、HDDはフォーマット済みです。フォーマットするとHDD内のデータは削除されます。
- ライトプロテクトされたHDDはフォーマットできません。
- デュアル運用中はシングル運用中に比べてHDD容量が約半分になります。
- デュアルフォーマット中はFTP動作 / メール送信はしません。

設定メニューの基本操作

本機を操作するには、あらかじめ設定メニューで各項目を設定しておく必要があります。

リモコンを使った設定メニューの操作方法について説明します。本体操作による設定メニューの操作はできません。

重要

- 準備を始める前に、多画面出力1/2端子にモニターが接続されていることを確認してください。設定メニュー画面はスポットモニターには表示できません。
- ボタン操作がロックされているときは、操作ロックを解除してください。(→操作編)

表示のしかた

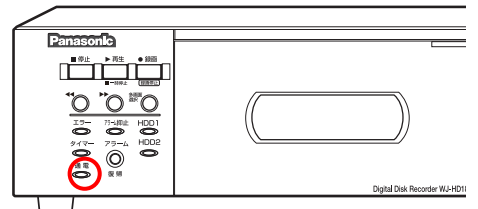
電源を入れてから設定メニューを表示します。



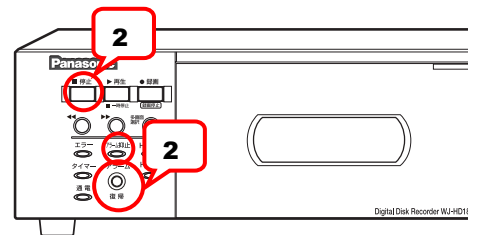
1 本機の電源を入れる

通電ランプが点灯します。

再生しているときは[停止]ボタンを、録画しているときは[録画停止]ボタンを押して、停止してから次の手順に進んでください。



- ### 2 設定中にアラーム動作しないようにするには、本体の[アラーム復帰]ボタンを押したままで[停止]ボタンを押してアラームを抑止する
- アラーム抑止ランプが点灯します。



メモ

- アラームを抑止していない場合、設定中にアラームが発生すると設定操作が中断され、アラーム動作が実行されます。
- リモコンからアラームを抑止することはできません。

3 [メニュー] ボタンを長押しする (約2秒)

多画面モニターに設定メニューが表示されます。各項目を設定します。

HD180 設定メニュー

いずれかを選択してください

かんたん設定 : かんたん設定(カメラ台数、録画の設定)を行います

詳細設定と各種情報 : 詳細設定(タイマー録画やシステム動作設定など)を行います
: 各種情報を表示します

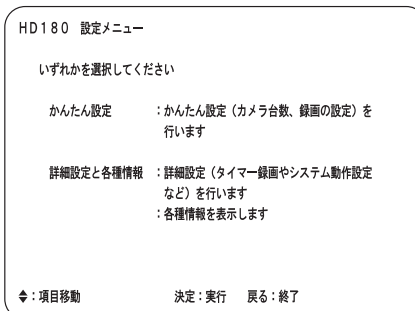
◆: 項目移動

決定: 実行 戻る: 終了

終了のしかた



1 設定メニュー画面が表示されるまで、[戻る] ボタンを押す

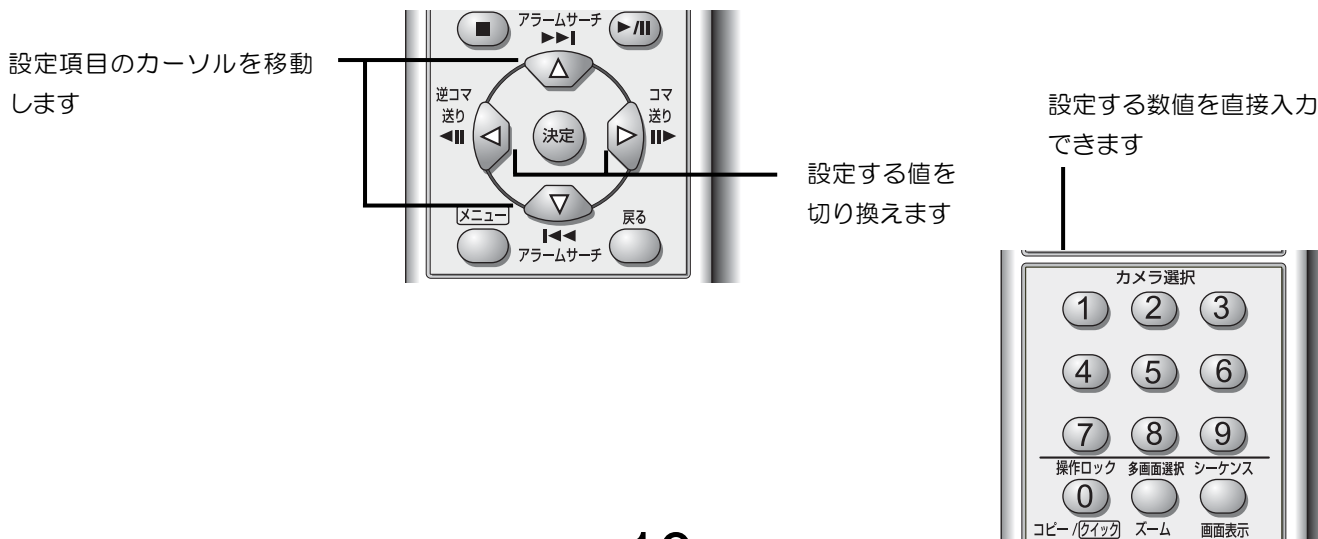


2 [戻る] ボタンを押す
設定メニュー画面が消えて、モニターにカメラ
画像が表示されます。

- メモ
- ネットワークの設定変更後に、設定を終了すると、自動的に再起動します。ネットワークの設定は再起動後から有効になります。
 - アラーム動作を再開するときは、再度、本体の [アラーム復帰] ボタンを押したままで [停止] ボタンを押します。アラーム抑止ランプが消灯し、アラーム発生時にアラーム動作が実行されます。
 - 設定変更途中で [戻る] ボタンを押すと、設定変更内容の反映をするかしないかの確認画面が表示されます。
 - [メニュー] ボタンを長押しすることで、強制的に設定メニューを終了することができます。ただし、設定実行していない変更内容は破棄されます。

カーソルの移動と設定値の入力

メニュー画面で操作する場合、[△▽◀▶] ボタンを使用して設定項目のカーソルを移動し、設定する値を切り換えます。設定する値が数値の場合、カメラ選択ボタン [0] ~ [9] を使用すると数値を入力できます。



かんたん設定

かんたん設定では、現在日時→カメラ台数→録画モードを順に設定します。かんたん設定を最後まで終了すると自動的にマニュアル録画が開始します。詳細に設定したい場合は、詳細設定（17ページ）以降を参照してください。

かんたん設定 1（現在日時設定）

現在の日時を設定します。

本機をはじめてお使いになるときは、以下の手順で本機の時計を現在時刻に合わせてください。時計は定期的に確認し、現在時刻と一致していないときは再設定してください。

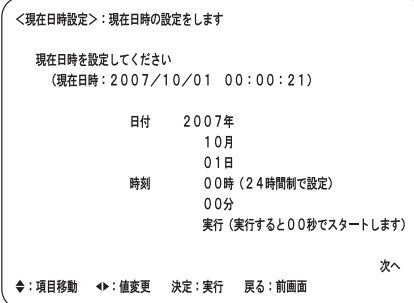
現在日時設定画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫ [かんたん設定] を選択して [決定] ボタン



1 現在日時設定画面の各項目を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[<] [>] ボタンで設定値を切り換えます。



2 年を設定する

カメラ選択ボタン [0] ~ [9] でも入力できます。

3 月にカーソルを合わせる

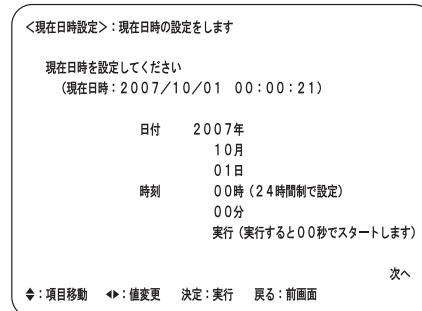
年に入力した値が設定できない値のときは設定できる値になります。

4 手順2、手順3の操作を繰り返して月、日、時、分を設定する

時間は、24時間形式で入力します。



5 設定が完了したら**【実行】**にカーソルを合わせ
【決定】 ボタンを押す
【決定】 ボタンを押したときに、設定した時刻
 の0秒に時計の時刻を合わせます。



6 **【次へ】**にカーソルを合わせ**【決定】** ボタンを
 押す
 接続カメラの自動検出画面が表示されます。
 (→13ページ)

重要

- 時計表示する / しないに関係なく、時刻は必ず合わせてください。時刻変更をしていなくても、実行にカーソルを合わせ**【決定】** ボタンを押すことにより本機の時計は0秒に設定されます。

メモ

- 一度時刻を合わせた後、システム設定画面の自動時刻合わせ機能で本機の時計を他の機器の時刻に合わせた
 り、他の機器（親時計）の時刻を本機の時計に合わせることができます。(→42ページ)

かんたん設定2 (カメラの自動検出 / 設定)

接続しているカメラを自動検出し、録画カメラに設定します。接続カメラの自動検出設定画面から説明します。カメラを自動検出する前に必要なカメラを接続してください。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫ [かんたん設定] を選択≫現在日時設定画面≫ [次へ] を選択して [決定] ボタン

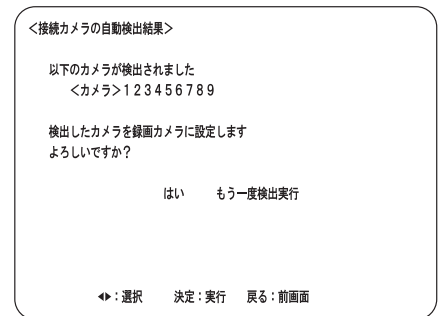
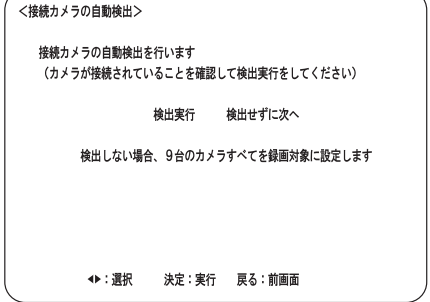


- 1 接続カメラの自動検出をするときは、[検出実行] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す
接続カメラの自動検出結果画面が表示されます。

カメラが検出されたときは、検出カメラの一覧が表示されます。

- カメラが検出されないとき (→14ページ)
- 検出したカメラが正しくないとき (→14ページ)

- 2 検出したカメラを録画カメラに設定するときは、[はい] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す
かんたん録画の設定画面が表示されます。
(→15ページ)



メモ

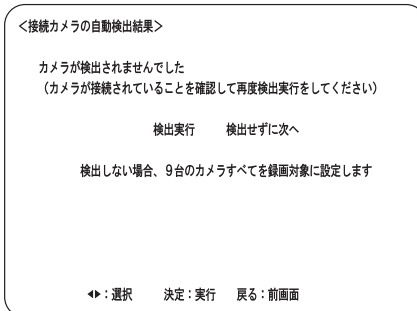
- 接続されているカメラの自動検出は入力映像信号により判定されます。入力映像信号が無い場合は、未接続カメラと判定されます。
- 接続カメラには、マニュアル録画カメラ設定で「(録画) する」が設定され、未接続カメラには「(録画) しない」が設定されます。(→21ページ)

カメラが検出されないとき

カメラが1台も検出されないときは、再度検出の画面が表示されます。



- 1 [検出実行]にカーソルを合わせ[決定]ボタンを押す

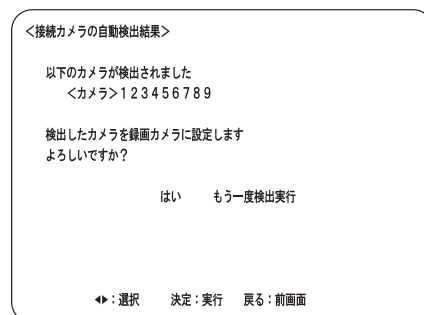


検出したカメラが正しくないとき

検出したカメラが正しくないときは、再度検出してください。



- 1 [もう一度検出実行]にカーソルを合わせ[決定]ボタンを押す



かんたん設定 3 (かんたん録画の設定)

マニュアル録画を設定します。かんたん録画の設定画面から説明します。

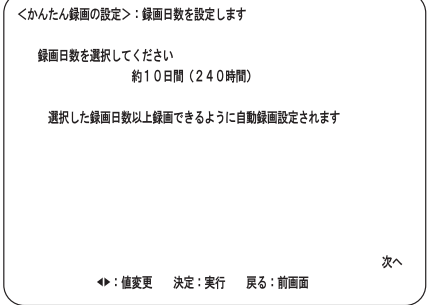
画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫ [かんたん設定] を選択≫現在日時設定画面≫接続カメラの自動検出画面≫接続カメラの自動検出結果画面≫ [はい] を選択して [決定] ボタン



1 録画日数を設定する

「高画質 (FQ)」、音声録音は「なし」に設定されます。

最低限録画したい日数を選択します。



● 選択可能な録画日数 ([<] [>] ボタンで切り換えます)

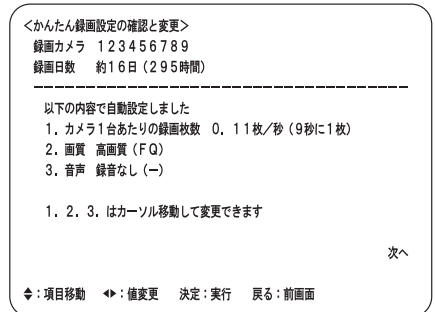
約1日間 (24時間)	約3日間 (72時間)	約4日間 (96時間)	約5日間 (120時間)	約7日間 (170時間)
約10日間 (240時間) *	約15日間 (360時間)	約20日間 (480時間)	約30日間 (720時間)	約40日間 (960時間)
約90日間 (2160時間)	約180日間 (4320時間)	約360日間 (8640時間)	約720日間 (17280時間)	—

* : お買い上げ時の設定

2 設定が完了したら [次へ] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す

かんたん録画設定の確認と変更画面が表示されます。

録画レートおよび画質を基に計算された録画可能日数が表示されます。





3 自動設定した項目を変更する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。

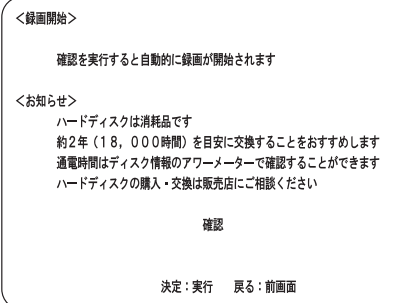
設定項目	設定内容
カメラ1台あたりの録画枚数	カメラ1台1秒あたりの録画枚数を選択します。カメラ台数によって選択肢が変わります。
画質	録画する画質を以下から選択します。 低画質 (EX) / 標準画質 (NQ) / 高画質 (FQ) * / 最高画質 (SF)
音声	音声録音をするかどうかを以下から選択します。 録音あり (A) / 録音なし (-) *

* : お買い上げ時の設定

4 設定が完了したら [次へ] にカーソルを合わせ

[決定] ボタンを押す

録画開始・お知らせ画面が表示されますので内容を確認してください。



5 [確認] へカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す

お知らせの内容をお読みになり [確認] を実行してください。

マニュアル録画を開始します。

モニターにカメラ画像が表示されます。

詳細設定

かんたん設定の内容よりも詳細に設定します。詳細設定と各種情報画面から説明します。基本設定、オプション設定、各種情報表示など本機に関するすべての設定画面をこの画面から表示できます。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫ [詳細設定と各種情報画面] を選択して [決定] ボタン



1 詳細設定と各種情報画面の各項目を設定する

[△] [▽] [◀] [▶] ボタンで項目を切り換えます。

タイマー録画を停止する場合は、[タイマー入/切] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押して (切) に切り換えます。

[お買い上げ時の設定：タイマー (入)]

<詳細設定と各種情報>		
■基本設定		
日時設定 ↗	タイマー録画設定 ↗	タイマー入/切 (切)
マニュアル録画設定 ↗	アラーム録画設定 ↗	
■オプション設定		
外部入力録画設定 ↗	システム設定 ↗	
アラーム動作設定 ↗	セキュリティ設定 ↗	
画面表示設定 ↗	ネットワーク設定 ↗	
モニター設定 ↗		
■各種情報		
システム情報 ↗	ログ情報 ↗	
ディスク情報 ↗	アラームリスト全消去	

◆：項目移動 ◀▶：項目移動 決定：実行 戻る：前画面

メモ

- 詳細設定と各種情報の設定を何か変えたときに、[戻る] ボタンを押すと変更の確認画面が表示されます。変更内容を反映しないで設定メニューに戻るか、各設定画面に戻るかどうかを選択してください。

日時設定

本機をはじめてお使いになるときは、以下の手順で本機の時計を現在時刻に合わせてください。時計は定期的に確認し、現在時刻と一致していないときは再設定してください。

現在日時を設定する

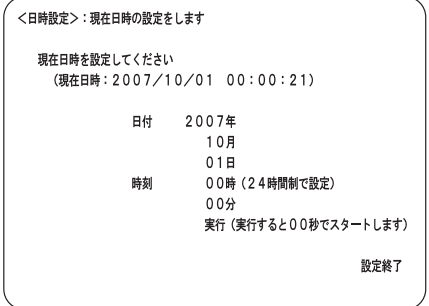
現在の日時を設定します。日時設定画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫ [日時設定] を選択して [決定] ボタン



1 日時設定画面の各項目を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。
カメラ選択ボタン [0] ~ [9] でも入力できます。



2 年を設定する ([◀] [▶] ボタン)

3 月にカーソルを合わせる ([▽] ボタン)

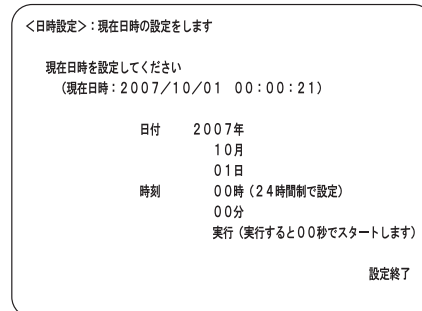
年に入力した値が設定できない値のときは設定できる値になります。

4 手順2、手順3の操作を繰り返して、月、日、時、分を設定する

時間は、24時間形式で入力します。



5 設定が完了したら【実行】にカーソルを合わせ
【決定】ボタンを押す
【決定】ボタンを押したときに、設定した時刻
の0秒に時計の時刻を合わせます。



6 【設定終了】にカーソルを合わせ【決定】ボタ
ンを押す

重要

- 時計表示する / しないに関係なく、時刻は必ず合わせてください。年月日時分のいずれかの項目にカーソルを移動した場合は、時刻変更をしていなくても、実行にカーソルを合わせ【決定】ボタンを押すことにより本機の時計は0秒に設定されます。

メモ

- 一度時刻を合わせた後、システム設定画面の自動時刻補正機能で本機の時計を他の機器の時刻に合わせたり、他の機器（親時計）の時刻を本機の時刻に合わせるすることができます。（→42ページ）

マニュアル録画設定

マニュアル録画の画質、音声、カメラ1台あたりの録画枚数、録画カメラ、起動時自動録画開始などの条件を設定します。

詳細設定と各種情報画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫[マニュアル録画設定] を選択して [決定] ボタン



1 マニュアル録画設定画面の各項目を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。

<マニュアル録画設定>：録画条件を設定します

マニュアル録画モード	画質	標準画質 (NQ)
	音声録音	録音なし (-)
	カメラ1台あたりの録画枚数	0, 11枚/秒 (9秒に1枚)
録画カメラ	現在の設定: 123456_8_	設定 ↗
起動時自動録画開始 (連続録画)		する
		この設定での録画可能時間の目安は、約49日 (1185時間) です

設定実行

設定項目	設定内容
画質	録画する画質を以下から選択します。 低画質 (EX) / 標準画質 (NQ) / 高画質 (FQ) * / 最高画質 (SF)
音声	音声録音をするかどうかを以下から選択します。 録音あり (A) / 録音なし (-) *
カメラ1台あたりの録画枚数	カメラ台数によって選択肢が変わります。 録画カメラが無いときは、- 枚/秒 (1秒に - 枚) と表示され変更できません。
録画カメラ	マニュアル録画で録画するカメラを設定する (→21ページ)
起動時自動録画開始 (連続録画)	電源をONにしたときに録画を開始するかどうかを選択します。 [お買い上げ時の設定: しない]

*：お買い上げ時の設定

2 設定が完了したら [設定実行] にカーソルを合

わせ [決定] ボタンを押す

詳細設定と各種情報画面が表示されます。

カメラを設定する

マニュアル録画で録画するカメラをカメラごとに設定します。
 マニュアル録画－カメラ設定画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫マニュアル録画設定画面≫録画カメラの [設定↓] を選択して [決定] ボタン



1 マニュアル録画－カメラ設定画面の各項目を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
 [◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。カメラ [1] ～ [9] の録画をするかどうかを選択します。

カメラ	録画
1	する
2	する
3	する
4	する
5	する
6	する
7	しない
8	する
9	しない

設定実行

設定項目	設定内容
録画	各カメラの画像をマニュアル録画するかどうかを選択します。 する* / しない

*：お買い上げ時の設定

2 設定が完了したら [設定実行] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す

マニュアル録画設定画面が表示されます。

メモ

- マニュアル録画設定画面での録画モードおよび録画カメラの台数により録画可能時間の目安が表示されます。(→20ページ)

タイマー録画設定

タイマー録画用のプログラムを設定します。プログラムは最大18個まで設定できます。各プログラムでは一週間で録画する曜日と時間を個別に設定します。タイマー録画設定画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫ [タイマー録画設定] を選択して [決定] ボタン



1 タイマー録画設定の各項目を設定する

すでに設定しているプログラムの情報が表示されます。

[△] [▽] ボタンで項目を切り換えます。タイマー録画プログラムの設定をします。
(→23ページ)

<タイマー録画設定>: タイマーによるプログラムNo. 別録画条件を設定します

プログラムNo.	曜日	開始	終了	録画カメラ	設定
1	毎日	0:00	24:00	123456789	設定
2	-	-	-	-	設定
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-

タイマー設定終了

2 設定が完了したら [タイマー設定終了] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す

詳細設定と各種情報画面が表示されます。

メモ

- タイマー設定した曜日と時間が重複した場合は、曜日の前に「W」と表示されます。
- 曜日の設定が「毎日」と「水曜」といった場合は、「水曜」の設定が優先されて録画されるため、「W」の表示はされません。
- タイマー録画の録画優先については、6ページを参照してください。
- 基本的にはタイマー設定が重複しないように設定してください。
- タイマー録画の待機状態を解除するとき、またはタイマー録画を止めるときは、タイマーを「切」にします。(→28ページ)

タイマー録画プログラムを設定する

タイマー録画用のプログラムごとに録画曜日、時刻、録画カメラ、録画モード、アラーム発生動作、アラーム録画設定などを設定します。

タイマー録画プログラムNo：n設定画面（n：プログラム番号）から説明します。

画面操作

[メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫タイマー録画設定画面
≫プログラムNo：nの [設定↓] を選択して [決定] ボタン



1 タイマー録画プログラムの各項目を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。

録画曜日（毎週設定）	毎日
録画時刻（開始～終了）	開始 0：00 終了 ~24：00
録画カメラ	現在の設定：123456789 設定 ↗
タイマー録画モード	画質 標準画質（NQ） 音声録音 録音なし（-）
	カメラ1台あたりの録画枚数 0、11枚/秒 （9秒に1枚）
タイマー時間内のアラーム発生時動作設定	設定 ↗
タイマー時間内のアラーム録画設定	設定 ↗
	設定消去 設定実行

設定項目	設定内容
録画曜日（毎週設定）	タイマー録画をする曜日を以下から選択します。 毎日* / 月～土 / 月～金 / 月 / 火 / 水 / 木 / 金 / 土 / 日
開始	録画を開始する時刻を設定します。 [お買い上げ時の設定：00：00] [▶] ボタンを押すと、1分単位で時刻を進めます。ボタンを押したままにすると15分単位で時刻を進めます。 終了時刻以降の時刻は設定できません。
終了	録画を終了する時刻を設定します。 [お買い上げ時の設定：24：00] 録画の開始時刻を変更してカーソルを移動すると、終了時刻の初期設定が開始時刻と同じになります。 [◀] ボタンを押すと、1分単位で時刻を戻します。ボタンを押したままにすると15分単位で時刻を戻します。開始時刻以前の時刻は設定できません。
録画カメラ	タイマー録画で録画するカメラを設定する（→24ページ）
画質	録画する画質を以下から選択します。 低画質（EX） / 標準画質（NQ） / 高画質（FQ）* / 最高画質（SF）
音声録音	音声録音をするかどうかを以下から選択します。 録音あり（A） / 録音なし（-）*
カメラ1台あたりの録画枚数	カメラ台数によって選択肢が変わります。 録画カメラが無いときは、一枚/秒（1秒に一枚）と表示され変更できません。
タイマー時間内のアラーム発生時動作設定	アラーム発生時の動作を設定する（→25ページ）
タイマー時間内のアラーム録画設定	アラーム録画を設定する（→26ページ）

*：お買い上げ時の設定

- 2 設定が完了したら【設定実行】にカーソルを合わせ【決定】ボタンを押す
タイマー録画設定画面が表示されます。

カメラを設定する

タイマー録画用のプログラムで、録画するカメラを設定します。

タイマー録画プログラムNo：n-カメラ設定画面（n：カメラ番号）から説明します。

画面操作

【メニュー】ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫タイマー録画設定画面
≫タイマー録画プログラムNo：n設定画面≫録画カメラの【設定↓】を選択して【決定】ボタン



1 タイマー録画用プログラムで録画するカメラを設定する

【△】【▽】ボタンで項目を切り換え、

【◀】【▶】ボタンで設定値を切り換えます。

カメラ【1】～【9】の録画をするかどうかを以下から選択します。

<タイマー録画プログラムNo：1-カメラ設定>

カメラ	録画
1	する
2	する
3	する
4	する
5	する
6	する
7	する
8	する
9	する

設定実行

設定項目	設定内容
録画	各カメラのタイマー録画をするかどうかを以下から選択します。 する* / しない

*：お買い上げ時の設定

2 設定が完了したら【設定実行】にカーソルを合わせ【決定】ボタンを押す

タイマー録画プログラムNo：n設定画面が表示されます。

アラーム発生時の動作を設定する

タイマー録画中のアラーム発生時のカメラ動作を設定します。

タイマー録画プログラムNo：n—アラーム発生動作設定画面（n：プログラム番号）から説明します。

画面操作 [メニュー]ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫タイマー録画設定画面
≫タイマー録画プログラムNo：n設定画面≫タイマー時間内のアラーム発生時動作設定の
[設定↓]を選択して[決定]ボタン



1 タイマー録画プログラムNo：n—アラーム発生動作設定画面の各項目を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。カメラ [1] ~ [9] のアラーム発生時動作を以下から選択します。

<タイマー録画プログラムNo：1—アラーム発生時動作設定>

アラーム	動作設定
1	OFF
2	OFF
3	録画のみ (REC)
4	録画のみ (REC)
5	録画とアラーム動作 (R&A)
6	録画とアラーム動作 (R&A)
7	OFF
8	OFF
9	録画のみ (REC)

設定実行

設定項目	設定内容
動作設定	アラーム発生時の動作を設定します。
OFF	アラーム動作、アラーム録画を実行しません。
録画のみ (REC)	アラーム録画のみ実行します。その他のアラーム動作は実行しません。
録画とアラーム動作 (R&A) *	アラーム動作、アラーム録画を実行します。

*：お買い上げ時の設定

2 設定が完了したら[設定実行]にカーソルを合わせ[決定]ボタンを押す

タイマー録画プログラムNo：n設定画面が表示されます。

メモ

- タイマー時間外のアラーム発生時の動作設定は、「アラーム動作設定」(30ページ)で設定します。

.....

アラーム録画を設定する

タイマー録画中にアラーム録画する場合の録画モード、録画カメラ、プレアラーム録画時間、ポストアラーム録画時間を設定します。

タイマー録画プログラムNo：n-アラーム録画設定画面（n：カメラ番号）から説明します。

画面操作 [メニュー]ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫タイマー録画設定画面≫タイマー録画プログラムNo：n設定画面≫タイマー時間内のアラーム録画設定の[設定↓]を選択して[決定]ボタン



1 タイマー録画プログラムNo：n-アラーム録画設定画面の各項目を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。

<タイマー録画プログラムNo：1-アラーム録画設定>

アラーム録画モード	画質	標準画質 (NQ)
	音声録音	録音なし (-)
	カメラ1台あたりの録画枚数	3, 33枚/秒 (0, 33秒に1枚)
アラーム録画カメラ		全カメラ
プレアラーム録画時間 (アラーム発生直前録画)		録画しない
ポストアラーム録画時間 (アラーム自動復帰時間)		10秒

設定実行

設定項目	設定内容
画質	録画する画質を以下から選択します。 低画質 (EX) / 標準画質 (NQ) / 高画質 (FQ)* / 最高画質 (SF)
音声録音	音声録音をするかどうかを選択します。 録音あり (A) / 録音なし (-)*
カメラ1台あたりの録画枚数	カメラ台数によって選択肢が変わります。
アラーム録画カメラ	アラーム発生時に録画するカメラを以下から選択します。 全カメラ* / アラーム発生カメラ
プレアラーム録画時間	アラーム発生時からさかのぼって録画する場合の時間を以下から選択します。 録画しない* / 1秒 / 2秒 / 3秒 / 4秒 / 5秒
ポストアラーム録画時間	アラーム発生時から録画する時間を以下から選択します。 5秒 / 10秒* / 20秒 / 30秒 / 1分 / 1.5分 / 2分 / 3分 / 6分 / センサー連動 / アラーム復帰連動 センサー連動：アラーム信号が入力されている間、録画します。 アラーム復帰連動：アラーム復帰ボタンを押すまで、録画します。

*：お買い上げ時の設定

2 設定が完了したら[設定実行]にカーソルを合わせ[決定]ボタンを押す

タイマー録画プログラムNo：n設定画面が表示されます。

アラーム録画設定

タイマー録画時間外にアラームが発生したときの録画モード、録画カメラ、プレアラーム録画時間、ポストアラーム録画時間を設定します。アラーム録画設定画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン>>HD180 設定メニュー>>詳細設定と各種情報画面>> [アラーム録画設定] を選択して [決定] ボタン



1 アラーム録画設定画面の各項目を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。

<アラーム録画設定>：アラーム発生による録画条件の設定をします

アラーム録画モード	画質	標準画質 (NQ)
	音声録音	録音なし (-)
	カメラ1台あたりの録画枚数	3, 3.3枚/秒 (0, 3.3秒に1枚)
アラーム録画カメラ		全カメラ
プレアラーム録画時間 (アラーム発生直前録画)		録画しない
ポストアラーム録画時間 (アラーム自動復帰時間)		10秒

設定実行

設定項目	設定内容
画質	録画する画質を以下から選択します。 低画質 (EX) / 標準画質 (NQ) / 高画質 (FQ) * / 最高画質 (SF)
音声録音	音声録音をするかどうかを選択します。 録音あり (A) / 録音なし (-) *
カメラ1台あたりの録画枚数	次のアラーム録画カメラを「全カメラ」にした場合、マニュアル録画設定の録画カメラ (20ページ) に設定されたカメラ台数によって選択肢が変わります。
アラーム録画カメラ	アラーム発生時に録画するカメラを以下から選択します。 全カメラ* / アラーム発生カメラ
プレアラーム録画時間	アラーム発生時からさかのぼって録画する場合の時間を以下から選択します。 録画しない* / 1秒 / 2秒 / 3秒 / 4秒 / 5秒
ポストアラーム録画時間	アラーム発生時から録画する時間を以下から選択します。 5秒 / 10秒* / 20秒 / 30秒 / 1分 / 1.5分 / 2分 / 3分 / 6分 / センサー連動 / アラーム復帰連動 センサー連動：アラーム信号が入力されている間、録画します。 アラーム復帰連動：アラーム復帰ボタンを押すまで、録画します。

*：お買い上げ時の設定

2 設定が完了したら [設定実行] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す

詳細設定と各種情報画面が表示されます。

メモ

- タイマー録画中のアラーム録画の設定は、タイマー録画内の「アラーム録画設定」(26ページ) で設定します。
- カメラ1台あたりの録画枚数の値は、マニュアル録画設定のカメラ台数によって変わるため、実際に録画される枚数とは異なる場合があります。

タイマー入／切

タイマー録画のプログラム待機状態を解除／設定するとき、またはタイマー録画を止めるときに設定します。詳細設定と各種情報画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面



- 1 [タイマー入／切] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す
タイマー入／切を切り換えます。

<詳細設定と各種情報>

- 基本設定
 - 日時設定 ⇨
 - マニュアル録画設定 ⇨
- オプション設定
 - 外部入力録画設定 ⇨
 - アラーム動作設定 ⇨
 - 画面表示設定 ⇨
 - モニター設定 ⇨
- 各種情報
 - システム情報 ⇨
 - ディスク情報 ⇨

⇨：項目移動 ⇦：項目移動 決定：実行 戻る：前画面

設定項目	設定内容
タイマー入／切（入）	プログラム待機状態またはタイマー録画実行中。 タイマーランプが点灯または点滅します。
タイマー入／切（切）	プログラム待機状態解除中。 タイマー録画中に「切」にすると録画を停止します。 タイマーランプが消灯します。

外部入力録画設定

外部入力録画とは、録画中の録画モードを背面出力端子に接続した外部入力録画スイッチにより、手動で変更できる機能です。外部入力録画設定では、この録画モードを設定します。外部入力録画設定画面から説明します。

画面操作

[メニュー] ボタン>>HD180 設定メニュー>>詳細設定と各種情報画面>>
[外部入力録画設定] を選択して [決定] ボタン



1 外部入力録画設定の各項目を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。

<外部入力録画設定>：外部入力による録画条件の設定をします

外部入力時録画モード	画質	標準画質 (NQ)
	音声録音	録音なし (-)
カメラ1台あたりの録画枚数		3, 3.3枚/秒 (0, 3.3秒に1枚)

設定実行

設定項目	設定内容
画質	録画する画質を以下から選択します。 低画質 (EX) / 標準画質 (NQ) / 高画質 (FQ) * / 最高画質 (SF)
音声録音	音声録音をするかどうかを以下から選択します。 録音あり (A) / 録音なし (-) *
カメラ1台あたりの録画枚数	カメラ台数によって選択肢が変わります。

*：お買い上げ時の設定

2 設定が完了したら [設定実行] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す

詳細設定と各種情報画面が表示されます。

アラーム動作設定

ブザー鳴動、スポット表示、カメラ故障・ケーブル断線検出、動き自動検出、タイマー時間外のアラーム発生時動作など、アラーム発生時の動作を設定します。アラーム動作設定画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫ [アラーム動作設定] を選択して [決定] ボタン



- 1 アラーム動作設定画面の各項目を設定する
 [△] [▽] ボタンで項目を切り換え、[<] [>] ボタンで設定値を切り換えます。

<アラーム動作設定>：アラーム発生時動作・動き自動検出の設定をします

アラーム発生時ブザー鳴動	する
アラーム発生時スポット表示	多画面モニター する スポットモニター しない
カメラ故障・ケーブル断線検出	検出する
動き自動検出 (VMD) 設定	検出感度 設定 ↗
タイマー時間外のアラーム発生時動作設定	設定 ↗

設定実行

設定項目	設定内容			
アラーム発生時ブザー鳴動	アラーム発生時にブザーを鳴動させるかどうかを設定します。[お買い上げ時の設定：する]			
アラーム発生時スポット表示	アラーム発生時にアラームが発生したカメラを1画で表示するかどうかを設定します。			
	<table border="1"> <tr> <td>多画面モニター</td> <td>多画面モニターにアラームが発生したカメラを1画で表示するかどうかを設定します。 [お買い上げ時の設定：する]</td> </tr> <tr> <td>スポットモニター</td> <td>スポットモニターにアラームが発生したカメラを1画で表示するかどうかを設定します。 [お買い上げ時の設定：する]</td> </tr> </table>	多画面モニター	多画面モニターにアラームが発生したカメラを1画で表示するかどうかを設定します。 [お買い上げ時の設定：する]	スポットモニター
多画面モニター	多画面モニターにアラームが発生したカメラを1画で表示するかどうかを設定します。 [お買い上げ時の設定：する]			
スポットモニター	スポットモニターにアラームが発生したカメラを1画で表示するかどうかを設定します。 [お買い上げ時の設定：する]			
カメラ故障・ケーブル断線検出	カメラ故障・ケーブル断線を検出するかどうかを設定します。[お買い上げ時の設定：検出する]			
動き自動検出 (VMD) 設定	動き自動検出 (VMD) を使用するかどうかをカメラごとに設定します。(→31ページ)			
タイマー時間外のアラーム発生時動作設定	タイマー時間外のアラーム発生時動作を設定します。(→33ページ)			

- 2 設定が完了したら [設定実行] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す
 詳細設定と各種情報画面が表示されます。

動き自動検出（VMD）を設定する

動き自動検出（VMD）機能を使用するかどうかをカメラごとに設定します。使用する場合は、検出感度とエリアを設定します。動き自動検出（VMD）設定画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫アラーム動作設定画面
≫ [動き自動検出（VMD）設定] を選択して [決定] ボタン



- 1 動き自動検出（VMD）－検出感度設定画面でカメラごとに検出感度とエリアを設定する**
[△] [▽] ボタンでカメラ番号を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで検出感度を切り換え [決定] ボタンを押します。

カメラ	検出感度とエリア設定
1	強 (HIGH) ↗
2	中 (MID) ↗
3	弱 (LOW) ↗
4	検出しない
5	強 (HIGH) ↗
6	中 (MID) ↗
7	弱 (LOW) ↗
8	検出しない
9	検出しない

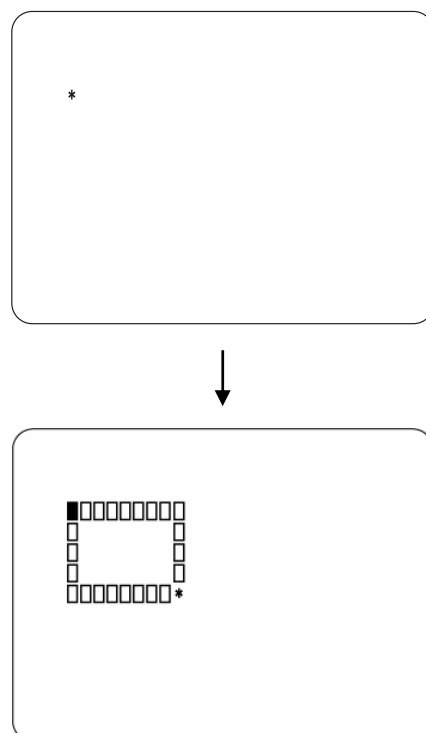
設定実行

◆：項目移動 ⇄：値変更 決定：実行 戻る：前画面

設定項目	設定内容
検出感度とエリア設定	動き自動検出の検出感度を設定します。
強 (HIGH)	検出感を強に設定します。[決定] ボタンを押すとエリア設定画面を表示します。
中 (MID)	検出感を中に設定します。[決定] ボタンを押すとエリア設定画面を表示します。
弱 (LOW)	検出感を弱に設定します。[決定] ボタンを押すとエリア設定画面を表示します。
検出しない*	動き自動検出機能を使用しません。

*：お買い上げ時の設定

- 2 検出感度を設定した場合、エリア設定する**
検出感度を設定したカメラ画像が表示されます。[△] [▽] [◀] [▶] ボタンでカーソルを移動します。
最初にカーソル (*) を設定したいエリアの左上にあたる位置に移動し [決定] ボタンを押します。(エリアの開始位置決定)
次にカーソルを設定したいエリアの右下にあたる位置に移動し、再度 [決定] ボタンを押します。(エリアの確定)
上記の操作を繰り返して最大4のエリアをカメラごとに設定できます。



3 エリアを削除する

設定したエリアを削除するには、削除するエリアの左上にカーソルを合わせて〔決定〕ボタンを押します。

4 〔戻る〕ボタンを押す

設定が反映され、検出感度設定画面画面が表示されます。手順1～2を繰り返しカメラごとに検出感度とエリアを設定してください。

5 〔設定実行〕にカーソルを合わせ〔決定〕ボタンを押す

アラーム動作設定画面が表示されます。

メモ

- エリア設定中、設定したエリアの輝度の変化を検出すると「ピピッ」と音が鳴ります。アラーム発生時ブザー鳴動を「する」に設定してください。(→30ページ)
 - 画面に表示されるエリアは、検出範囲の目安です。設定時は「ピピッ」という音を確認しながら設定してください。
-

タイマー時間外のアラーム発生時動作を設定する

タイマー録画を設定した時間以外にアラームが発生したときに録画するかどうか、アラームを鳴動させるか、何もしないかなどの動作を設定します。アラーム動作設定画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫アラーム動作設定画面
≫ [タイマー時間外のアラーム発生時動作設定] を選択して [決定] ボタン



1 タイマー時間外-アラーム発生時動作設定画面でアラームごとに動作設定する

[△] [▽] ボタンでカメラ番号を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで動作設定を切り換え [決定] ボタンを押します。

<タイマー時間外-アラーム発生時動作設定>

アラーム	動作設定
1	OFF
2	OFF
3	録画のみ (REC)
4	録画のみ (REC)
5	録画とアラーム動作 (R&A)
6	録画とアラーム動作 (R&A)
7	OFF
8	OFF
9	録画のみ (REC)

設定実行

設定項目	設定内容
動作設定	アラーム発生時の動作を設定します。
OFF	アラーム動作、アラーム録画を実行しません。
録画のみ (REC)	アラーム録画のみ実行します。その他のアラーム動作は実行しません。
録画とアラーム動作 (R&A) *	アラーム動作、アラーム録画を実行します。

* : お買い上げ時の設定

2 設定が完了したら [設定実行] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す

アラーム動作設定画面が表示されます。

メモ

- タイマー録画中のアラーム発生時動作設定は、タイマー録画プログラム設定の中で設定します。
(→25ページ)

画面表示設定

時計表示、およびカメラタイトルについて表示方法を設定します。画面表示設定画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫ [画面表示設定] を選択して [決定] ボタン



1 画面表示設定画面の各項目を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。

<画面表示設定>：時間表示・カメラタイトルの設定をします

時計表示設定	表示位置	右下
	時刻埋込	する
カメラタイトル設定	タイトル	設定 ↗
カメラ カラー・白黒設定		設定 ↗

設定実行

設定項目	設定内容	
表示位置	時計の表示位置を以下から選択します。 右下* / 左下 / 右上 / 左上	
時刻埋め込み	する	時計表示を録画する画像に埋め込みます。
	しない*	時計表示を録画する画像に埋め込みません。
カメラタイトル設定	カメラタイトルを設定します。(→35ページ)	
カメラ カラー・白黒設定	カラーカメラか白黒カメラかをカメラに合わせて設定します。 (→36ページ)	

*：お買い上げ時の設定

2 設定が完了したら [設定実行] にカーソルを合

わせ [決定] ボタンを押す

詳細設定と各種情報画面が表示されます。

カメラタイトルを設定する

画面表示設定でカメラタイトルを表示するときに設定します。カメラタイトル設定画面から説明します。

画面操作

[メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫画面表示設定画面≫
[カメラタイトル設定] を選択して [決定] ボタン



1 カメラごとにタイトル表示を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[<] [>] ボタンで設定値を切り換えます。[タ
イトル表示] を「する→」に設定する場合、[す
る→] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押
して、タイトルおよび表示位置を設定します。

<カメラタイトル設定>

カメラ	タイトル表示	タイトル	表示位置
1	する→	左上
2	する→	左上
3	する→	左上
4	する→	左上
5	する→	左上
6	する→	左上
7	する→	左上
8	する→	左上
9	しない	左上

設定実行

設定項目	設定内容
タイトル表示	カメラタイトルを表示するかどうか選択します。 [お買い上げ時の設定：する→]
タイトル	以下の8文字以内でタイトルを入力します。 [お買い上げ時の設定：カメラ番号] アアイウエオカガキクケコゴサザシジズセゼソタダチ チツツテドトナニヌネノハバパヒブヘベホボポマミムメモヤユ ヨョラリルレロワラン0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z ! % & () * - / : ; . ? ← → ↑ ↓ · (空白)
表示位置	カメラタイトルの表示位置を右下 / 左下 / 右上 / 左上から選択します。 [お買い上げ時の設定：右下]

2 タイトルと表示位置を設定する

[<] [>] ボタンで項目を切り換え、
[△] [▽] ボタンで設定値を切り換えます。
[戻る] ボタンを押すと、カーソルが [する→]
に戻ります。

メモ

- タイトル文字を入力中にカメラ選択ボタン [1] ~ [4] で選択文字をジャンプすることができます。

[1] …ア [2] …0 (ゼロ) [3] …A [4] …!

- ### 3 手順1、2の操作を繰り返してすべてのカメラの設定が完了したら [設定実行] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す
- 画面表示設定画面が表示されます。

カメラをカラー・白黒に設定する

画面表示設定で、カラーカメラか白黒カメラかを接続したカメラに合わせて設定します。カメラ カラー・白黒設定画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫画面表示設定画面≫
[カメラ カラー・白黒設定] を選択して [決定] ボタン



1 カメラごとにカラー・白黒を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。

＜カメラ カラー・白黒設定＞	
カメラ	カラー・白黒
1	カラー
2	カラー
3	白黒
4	白黒
5	カラー
6	カラー
7	カラー
8	カラー
9	カラー

設定実行

設定項目	設定内容
カラー・白黒	接続したカメラがカラーカメラか白黒カメラかを選択します。
カラー*	接続したカメラがカラーカメラのときに設定します。
白黒	接続したカメラが白黒カメラのときに設定します。

*：お買い上げ時の設定

2 手順1の操作ですべてのカメラの設定が完了し

たら [設定実行] にカーソルを合わせ [決定]

ボタンを押す

画面表示設定画面が表示されます。

メモ

- 白黒カメラを接続した場合は、「白黒」に設定してください。「カラー」のままにすると、画像の一部に色がつくなど、正しく白黒表示されません。

モニター設定

多画面モニター・スポットモニターの初期表示カメラ、シーケンスカメラ設定、表示許可カメラ、シークレットビュー機能などモニター表示関連の設定をします。モニター設定画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン>>HD180 設定メニュー>>詳細設定と各種情報画面>> [モニター設定] を選択して [決定] ボタン



1 モニター設定画面の各項目を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。以下の設定項目が表示されます。

<モニター設定>：モニター表示関連の設定をします

多画面モニター設定	初期表示 (電源投入時)	カメラ1
	シーケンスカメラ設定	設定 ↗
	シーケンス切換間隔	2秒
	シーケンスオートスキップ	する
スポットモニター設定	初期表示 (電源投入時)	シーケンス
	シーケンスカメラ設定	設定 ↗
	シーケンス切換間隔	外部入力
	シーケンスオートスキップ	する
表示許可カメラ	現在の設定：123456 8	設定 ↗
シークレットビュー機能		使用しない

設定実行

(1/2)

設定項目	設定内容	
多画面モニター設定	初期表示 (電源投入時)	多画面モニターに最初に表示するカメラ番号または表示方法を設定します。 [お買い上げ時の設定：4分割 (1~4)]
	カメラ番号1~9	最初に表示する画像をカメラ1~9から選択します。
	4分割 (1~4)	最初に4分割 (1~4) 画面を表示します。
	4分割 (5~8)	最初に4分割 (5~8) 画面を表示します。
	4分割 (9)	最初に4分割 (9) 画面を表示します。
	9分割 (1~9)	最初に9分割画面を表示します。
	シーケンス	最初にシーケンス表示します。
シーケンスカメラ設定	シーケンス動作 (画像自動切り換え) の順序を設定します。(→39ページ)	
シーケンス切換間隔	シーケンスの切り換え間隔を設定します。 [お買い上げ時の設定：2秒]	
	2~30秒	設定した時間間隔で表示を切り換えます。
	外部入力	アラーム/コントロール端子からの入力に連動して切り換えます。
シーケンスオートスキップ	シーケンス表示中に映像信号が無いカメラ画像をスキップするかどうかを設定します。 [お買い上げ時の設定：する]	
	する	カメラ画像をスキップします。
	しない	カメラ画像を黒画表示します。



設定項目	設定内容	
スポットモニター設定	初期表示 (電源投入時)	スポットモニターに最初に表示するカメラ番号を表示します。[お買い上げ時の設定: カメラ1]
	カメラ番号1~9	最初に表示する画像をカメラ1~9から選択します。
	シーケンス	最初にシーケンス表示します。
	シーケンスカメラ設定	シーケンス動作 (画像自動切り換え) の順序を設定します。(→40ページ)
	シーケンス切替間隔	シーケンスの切り換え間隔を設定します。 [お買い上げ時の設定: 2秒]
	2~30秒	設定した時間間隔で表示を切り換えます。
	外部入力	アラーム / コントロール端子からの入力に連動して切り換えます。
	シーケンスオートスキップ	シーケンス表示中に映像信号が無いカメラ画像をスキップするかどうかを設定します。 [お買い上げ時の設定: する]
	する	カメラ画像をスキップします。
	しない	カメラ画像を黒画表示します。
表示許可カメラ	ライブ時表示許可カメラ設定画面を開きます。(→41ページ)	
シークレット機能	多画面モニターで1画面表示しているカメラ画像をスポットモニターで黒画表示するかどうかを選択します。[お買い上げ時の設定: 使用しない]	
	使用する	カメラ画像をスポットモニターには黒画表示します。
	使用しない	カメラ画像をスポットモニターにも表示します。

- 2 設定が完了したら【設定実行】にカーソルを合わせ【決定】ボタンを押す**
詳細設定と各種情報画面が表示されます。

多画面モニターのシーケンス動作を設定する

多画面モニターにシーケンス表示する場合、表示カメラおよび表示形式の順番を設定します。最大9ステップまで設定できます。多画面モニターカメラ表示設定画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫モニター設定≫多画面モニター設定- [シーケンスカメラ設定] を選択して [決定] ボタン



1 多画面モニターカメラ表示設定画面の各項目を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。

<多画面モニターカメラ表示設定>

順番	表示カメラ
1	カメラ1
2	カメラ2
3	カメラ3
4	カメラ4
5	カメラ5
6	4分割 (1~4)
7	4分割 (5~8)
8	4分割 (9)
9	9分割 (1~9)

設定実行

設定項目	設定内容
カメラ番号1~9	カメラ1~9を表示します。
4分割 (1~4)	4分割 (1~4) 画面を表示します。
4分割 (5~8)	4分割 (5~8) 画面を表示します。
4分割 (9)	4分割 (9) 画面を表示します。
9分割 (1~9)	9分割 (1~9) 画面を表示します。
--	そのステップは実行しません。

- 2 設定が完了したら [設定実行] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す
モニター設定画面が表示されます。

スポットモニターのシーケンス動作を設定する

スポットモニターにシーケンス表示する場合、表示するカメラの順番を設定します。最大9ステップまで設定できます。スポットモニターカメラ表示設定画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫モニター設定≫
スポットモニター設定－ [シーケンスカメラ設定] を選択して [決定] ボタン



1 スポットモニターカメラ表示設定画面の各項目を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。

＜スポットモニターカメラ表示設定＞	
順番	表示カメラ
1	カメラ1
2	カメラ2
3	カメラ3
4	カメラ4
5	カメラ5
6	カメラ6
7	カメラ7
8	カメラ8
9	カメラ9

設定実行

設定項目	設定内容
カメラ番号1～9	カメラ1～9を表示します。
--	そのステップは実行しません。

2 設定が完了したら [設定実行] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す

モニター設定画面が表示されます。

メモ

- スポットモニターでのシーケンス表示は、1画面のシーケンス表示（スポットシーケンス表示）のみです。

ライブ時表示許可カメラを設定する

ライブ表示するときカメラ画像表示しないカメラを設定することができます。ライブ時表示許可カメラ設定画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫モニター設定≫
[表示許可カメラ設定] を選択して [決定] ボタン



1 ライブ時表示許可カメラ設定画面の各項目を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。

<ライブ時表示許可カメラ設定>

カメラ	ライブ表示
1	する
2	する
3	する
4	する
5	する
6	する
7	しない
8	する
9	しない

設定実行

設定項目	設定内容
ライブ表示	ライブ表示するときカメラ画像表示を許可するかどうかを選択します。
する*	ライブ表示するときカメラ画像を表示します。
しない	ライブ表示するときカメラ画像を表示せず、黒画が表示されます。「しない」に設定しても録画はされます。

*：お買い上げ時の設定

2 設定が完了したら [設定実行] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す

モニター設定画面が表示されます。

システム設定

時刻補正機能、HDD終端モード設定、HDD残容量警告、再生優先順位、ディスクモード、設定情報のSDカード保存・読込、お買い上げ時の設定に戻すなど、本機のシステム動作を設定します。システム設定画面から説明します。

画面操作

[メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫
[システム設定] を選択して [決定] ボタン



1 システム設定画面の各項目を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。

<システム設定>：本機のシステム動作の設定をします

時刻合わせ機能	自動時刻合わせ	する (マスター・出力)
	動作時刻	0:00
HDD終端モード設定	HDD終端時	上書き録画
	終端時ブザー鳴動	する
HDD残容量警告	システム全体	10%
	HDD個別	10%
再生優先順位		本体再生優先
ディスクモード	現在の設定：シングル運用	設定 ↻
設定情報のSDカード保存・読込		読込保存 ↻
お買い上げ時の設定に戻す		初期化実行 ↻
		設定実行

(1/2)

設定項目	設定内容	
時刻合わせ機能	自動時刻合わせ	自動時刻合わせをするかどうかを選択します。 [お買い上げ時の設定：しない]
	する (マスター・出力)	他の機器の時刻を本機の時刻に合わせます。
	する (スレープ・入力)	後面のアラーム/コントロール端子に信号が入力されると、本機の時刻を合わせます。
	しない	自動時刻合わせをしません。
	動作時刻	自動時刻合わせをする時刻を0:00~23:00の間の1時間単位で設定します。 [お買い上げ時の設定：0:00]
HDD終端モード設定	HDD終端時	HDD録画で最終ポイント (終端) まで録画したときに、先頭ポイントに戻り上書き録画するか、録画停止するかを選択します。 [お買い上げ時の設定：上書き録画]
	上書き録画	先頭ポイントに戻り上書き録画します。
	録画停止	録画を停止します。
	終端時ブザー鳴動	HDD録画で最終ポイント (終端) まで録画したときに、ブザーを鳴動させるかどうかを選択します。 [お買い上げ時の設定：する]
HDD残容量警告	システム全体	HDD全体の残容量が少なくなったときに何%で警告するか、または警告しないかを選択します。 [お買い上げ時の設定：1%]
	HDD個別	HDD個別の残容量が少なくなったときに何%で警告するか、または警告しないかを選択します。 [お買い上げ時の設定：警告しない]

設定項目	設定内容
再生優先順位	再生する画像の優先順位を以下から選択します。「後優先」は後から入力された画像を優先します。[初期設定：本体再生優先] 本体再生優先 / ネットワーク再生優先 / FTPソフト優先 / 後優先
ディスクモード	HDDの運用モードを設定します。(→44ページ)
設定情報のSDカード保存・読込	設定情報をminiSDメモリーカードに保存(47ページ)、miniSDメモリーカードから読込(46ページ)をします。
お買い上げ時の設定に戻す	システム設定をお買い上げ時に戻します。(→45ページ)

2 設定が完了したら【設定実行】にカーソルを合わせ【決定】ボタンを押す

詳細設定と各種情報画面が表示されます。

ハードディスクの運用を切り換える（ディスクモード）

本機は、録画映像を1つのハードディスクに書き込む「シングル運用」と、2つのハードディスクに同時に書き込む「デュアル運用」の2種類を搭載しています。

- シングル運用：ハードディスクを有効に使い、デュアル運用に比べて約2倍長時間録画できます。ただし、ハードディスクが故障した場合、故障したハードディスクに録画された映像を再生することができなくなります。
- デュアル運用：同じ映像を同時に2台のハードディスクに録画するため、シングル運用に比べて約半分の録画時間しか録画できませんが、一方のハードディスクが故障した場合でも、もう一方のハードディスクから再生できるため、記録の信頼性を向上することができます（再生時のハードディスクは自動で切り換わります）。

重要

- デュアル運用中に一方のハードディスクを交換した場合、交換した時点からのデュアル録画になります。それ以前の映像は交換したハードディスクには保存されません。
- ディスクモードを切り換えるとハードディスクの初期化が必要です。必要な画像はすべてminiSDカードにコピーまたはネットワーク機能を使ってサーバーに転送してください。

ディスクモードを変更する

HDDの運用モードをシングル運用にするか、デュアル運用にするか選択します。ディスクモード設定画面から説明します。

画面操作

[メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫システム設定画面≫ディスクモードの [設定] を選択して [決定] ボタン



1 ディスクモード設定画面でディスクモードを選択する

[お買い上げ時の設定：シングル運用]

<ディスクモード設定>

ディスクモード シングル運用

設定変更を実行すると設定メニューを終了します

設定変更実行 設定変更しない

2 [◀] [▶] ボタンで [設定変更実行] か [設定変更しない] を選択して [決定] ボタンを押す

ディスクモードを変更した場合、確認画面が表示されます。

設定変更しないにすると、システム設定画面へ戻ります。

<確認>

ディスクモードを変更した場合、ハードディスクのフォーマットが必要です
フォーマットすると録画記録は消去されますがフォーマットしますか？

はい いいえ

3 HDDをフォーマットするときは、[はい] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す

設定メニューが終了し、ハードディスクのフォーマットが始まります。

[いいえ] にすると、フォーマットせずに設定メニューを終了します。

メモ

- 大切なデータは、コピーまたはダウンロードしてからHDDをフォーマットしてください。
- 本機のディスクモードとHDDをフォーマットしたときのディスクモードが異なると、HDDに書き込みができません。ディスクモード変更後はHDDを必ずフォーマットしてください。
- 本機の [フォーマット] ボタンを5秒以上押し続けてフォーマットすることもできます。(→基本編)

設定をお買い上げ時の設定に戻す

設定をお買い上げ時の設定に戻します。システム設定画面から説明します。

画面操作

[メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫システム設定画面≫
[お買い上げ時の設定に戻す] を選択して [決定] ボタン



- 1 システム設定画面の [お買い上げ時の設定に戻す] の [初期化実行] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す

確認画面が表示されます。

<システム設定>：本機のシステム動作の設定をします

時刻合わせ機能	自動時刻合わせ	する (マスター・出力)
	動作時刻	0:00
HDD 終端モード設定	HDD 終端時	上書き録画
	終端時ブザー鳴動	する
HDD 残容量警告	システム全体	10%
	HDD 個別	10%
再生優先順位		本体再生優先
ディスクモード	現在の設定：シングル運用	設定 ↗
設定情報のSDカード保存・跳込		跳込保存 ↗
お買い上げ時の設定に戻す		初期化実行 ↗
		設定実行

- 2 すべての設定をお買い上げ時の設定に戻すときは、[はい] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す

お買い上げ時の設定に戻り、システム設定画面へ戻ります。

[いいえ] にすると、設定はそのままシステム設定画面へ戻ります。

<確認>

すべての設定をお買い上げ時の設定状態に戻しますよろしいですか？

はい いいえ

メモ

- システム設定をお買い上げ時の設定に戻す前に設定内容を保存する場合は、設定情報保存 (47ページ) を参照してください。また、保存した設定内容を読み込む場合は、読込画面 (46ページ) を参照してください。
- 現在日時およびディスクモードは初期化されません。

設定情報を読み込む

miniSDメモリーカードに保存されている設定情報を本機に読み込みます。読み込む際に、設定情報保存・読込画面を表示するとカード内の設定情報が表示されます。設定情報保存・読込画面から説明します。

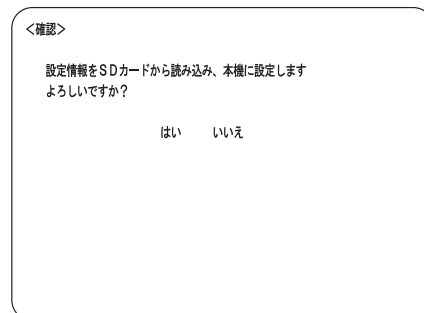
画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫システム設定画面≫
[設定情報保存・読込] を選択して [決定] ボタン



- 1 設定情報保存・読込画面の [読込実行] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す
確認画面が表示されます。



- 2 設定情報をminiSDメモリーカードから読み込み、本機に設定するときは、[はい] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す
miniSDメモリーカードから読み込んだ情報に設定され、ライブ画に戻ります。
[いいえ] にすると、設定はそのまま設定情報保存・読込画面へ戻ります。



メモ

- 設定情報の読み込みによって、本機のネットワークの設定が変更されると本機は自動で再起動します。
- ハードディスクレコーダーモード (HDRモード) で保存した設定情報をフレームスイッチャーモード (FSモード) で読み込まないでください。また、その逆の操作もしないでください。
- 現在日時、各種パスワード、ディスクモード、ネットワーク設定は、読み込まれません。

設定情報を保存する

現在の設定情報をminiSDメモリーカードに保存します。保存する際に、設定情報保存・読込画面を表示するとカード内の設定情報の有無が表示されます。設定情報保存・読込画面から説明します。

画面操作

[メニュー] >>HD180 設定メニュー>>詳細設定と各種情報画面>>システム設定画面>>
[設定情報保存・読込] を選択して [決定] ボタン



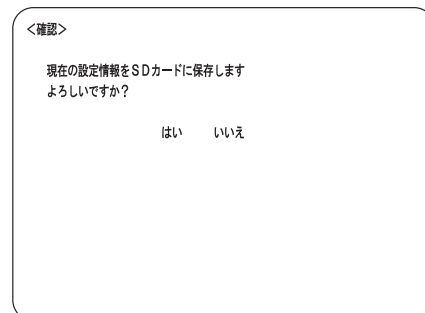
- 1 設定情報保存・読込画面の [保存実行] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す
確認画面が表示されます。



- 2 miniSDメモリーカードへ設定情報を保存するときは [はい] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す

現在の設定情報がminiSDメモリーカードへ保存され、ライブ画に戻ります。

[いいえ] にすると、設定は保存されずに設定情報保存・読込画面へ戻ります。



メモ

- miniSDメモリーカードにすでに設定情報が保存されている場合は、保存実行すると上書きされます。
- 設定変更後に設定情報を保存する場合は、いったん設定メニューを閉じてから再度設定情報を保存してください。

セキュリティ設定

パスワード設定、操作キーロック機能、SDカードコピーロック機能、改ざんチェック機能など、本機のセキュリティーを設定します。セキュリティ設定画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫
[セキュリティ設定] を選択して [決定] ボタン



- 1 セキュリティ設定画面の各項目を設定する
[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。

<セキュリティ設定>: 本機セキュリティ関連の設定をします

パスワード設定	管理者用パスワード	設定する→	*****
	オペレーター用パスワード	設定する→	*****
操作キーロック機能	自動キーロック	する(無操作5分ロック)	
	ロック中操作ブザー鳴動	する	
SDカードコピーロック機能		使用しない	
	SDカードコピー用パスワード	設定する→	*****
改ざんチェック機能		使用する	設定実行

設定項目	設定内容	
パスワード設定	管理者およびオペレーターのパスワードを設定します。管理者は各種の設定ができ、オペレーターは運用画面の表示ができます。	
	管理者用パスワード	5けたの数字を入力します。 [お買い上げ時の設定: 12345]
	オペレーター用パスワード	5けたの数字を入力します。 [お買い上げ時の設定: 12345]
操作キーロック機能	本機のリモコンおよびパネル操作ができないように自動で操作ロックします。	
	自動キーロック	自動操作ロックを「しない」にするか、「する」(無操作5分ロック)にするか選択します。[お買い上げ時の設定: しない]
	ロック中操作ブザー鳴動	ロック中の操作に対してブザーを鳴動させるかどうかを選択します。 [お買い上げ時の設定: する]
SDカードコピーロック機能	miniSDメモリーカードのコピーロック機能を使用するかどうかを設定します。[お買い上げ時の設定: 使用しない]	
	SDカードコピー用パスワード	5けたの数字を入力します。 [お買い上げ時の設定: 12345]
改ざんチェック機能	録画画像の改ざんチェック機能を使用するかどうかを選択します。 [お買い上げ時の設定: 使用しない]	

- 2 設定が完了したら [設定実行] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す
詳細設定と各種情報画面が表示されます。

ネットワーク設定

通信速度、HTTPポート番号、DHCPなど、ネットワーク関連情報を設定します。ネットワーク設定画面から説明します。

画面操作

[メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫
[ネットワーク設定] を選択して [決定] ボタン



1 ネットワーク画面の各項目を設定する

[△] [▽] ボタンで項目を切り換え、
[◀] [▶] ボタンで設定値を切り換えます。

<ネットワーク設定>: ネットワーク関連の設定をします	
通信速度	100M_FULL
HTTPポート番号	00080
DHCP	使用する
	IPアドレス→ ---, ---, ---, ---
	サブネット→ ---, ---, ---, ---
	ゲートウェイ→ ---, ---, ---, ---
DNSサーバーアドレス	---, ---, ---, ---
設定実行	

設定項目	設定内容	
通信速度	ネットワークの通信速度を以下から選択します。 AUTO / 100M_FULL / 100M_HALF / 10M_FULL / 10M_HALF [お買い上げ時の設定: AUTO] 100M_FULL : 100Mbps (全二重) 100M_HALF : 100Mbps (半二重) 10M_FULL : 10Mbps (全二重) 10M_HALF : 10Mbps (半二重)	
HTTPポート番号	HTTPポート番号を以下から選択します。 00000~65535 (well-knownポート以外) [お買い上げ時の設定: 00080] ネットワーク管理者またはISPからの指定がない限り、お買い上げ時の設定のままお使いください。	
DHCP	DHCP機能を使用するかどうかを選択します。使用しない場合、以下のアドレスを設定する必要があります。 [お買い上げ時の設定: 使用しない]	
	IPアドレス	IPアドレスを設定します。 [お買い上げ時の設定: 192.168.0.10]
	サブネット	サブネットのアドレスを設定します。 [お買い上げ時の設定: 255.255.255.0]
	ゲートウェイ	ゲートウェイのアドレスを設定します。 [お買い上げ時の設定: 192.168.0.1]
DNSサーバーアドレス	ブラウザから設定された値を表示します。(設定できません。)	

2 設定が完了したら [設定実行] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す

詳細設定と各種情報画面が表示されます。

各種情報の表示

システム情報、ログ情報、ディスク情報など、各種情報を表示します。また、アラーム履歴を一覧表示するアラームリストを消去することもできます。

システム情報

HDD総容量、運用ボタン押下回数、本機内部温度、ファームウェアバージョン、シリアル番号、MACアドレスなど、本機のシステム情報を表示します。システム情報画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫
[システム情報] を選択して [決定] ボタン



- 1 詳細設定と各種情報画面の [システム情報] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す
システム情報画面が表示されます。

<システム情報>
HDD総容量 x x x GB (シングル運用)
運用ボタン押下回数 HDD1 x x x x x 回
HDD2 x x x x x 回
本機内部温度 現在温度 39.5℃
最高温度 40.0℃
(06/10/20 12:00)
ファームウェアバージョン X.XX
シリアル番号 ABC00001
MACアドレス 01-23-24-AB-CD-EF

項目	表示内容	
HDD総容量	HDDの総容量およびディスクモードを表示します。	
運用ボタン押下回数	HDD1 / 2の運用ボタンを押した回数を表示します。	
本機内部温度	本機内部の温度を表示します。	
	現在温度	現在の本機内部温度を表示します。
	最高温度	本機内部温度の最高値および記録日時を表示します。
ファームウェアバージョン	ソフトウェアのバージョン情報を表示します。	
シリアル番号	本機のシリアル番号を表示します。	
MACアドレス	本機のMACアドレスを表示します。	

- 2 [戻る] ボタンを押す
詳細設定と各種情報画面へ戻ります。

ディスク情報

HDD1およびHDD2のサイズ、プロテクトの有無、アワーメーター、録画データなど、本機のディスク情報を表示します。ディスク情報画面から説明します。

画面操作

[メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫
[システム情報] を選択して [決定] ボタン



- 1 詳細設定と各種情報画面の [ディスク情報] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す
以下のディスク情報画面が表示されます。

```

<ディスク情報>
HDD1 サイズ      xxxGB (残容量 xxxGB)
      プロテクト  OFF
      アワーメーター  xxx時間
      録画データ  07/01/01 00:00
                    -07/12/01 23:59

HDD2 サイズ      xxxGB (残容量 xxxGB)
      プロテクト  OFF
      アワーメーター  xxx時間
      録画データ  07/01/01 00:00
                    -07/12/01 23:59
    
```

項目	表示内容	
HDD1	HDD1に関する以下の情報を表示します。	
	サイズ	HDD1のサイズおよび残容量を表示します。
	プロテクト	書き込み禁止プロテクトの有無を表示します。
	アワーメーター	HDD1の累積稼働時間を表示します。
HDD2	HDD2に関する以下の情報を表示します。	
	サイズ	HDD2のサイズおよび残容量を表示します。
	プロテクト	書き込み禁止プロテクトの有無を表示します。
	アワーメーター	HDD2の累積稼働時間を表示します。
録画データ	HDD2内の録画データ先頭日時から録画データ最新日時を年月日時分で表示します。	

- 2 [戻る] ボタンを押す
詳細設定と各種情報画面へ戻ります。

ログ情報

本機のログ情報（システムログ1、システムログ2）を表示します。ログ情報画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫
[ログ情報] を選択して [決定] ボタン



- 1 詳細設定と各種情報画面の [ログ情報] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す
ログ情報画面が表示されます。

システムログ1を見るときは、[システムログ1] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押します。(→53ページ)

システムログ2を見るときは、[システムログ2] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押します。(→54ページ)

- 2 [戻る] ボタンを押す
詳細設定と各種情報画面へ戻ります。

<ログ情報>
システムログ1
システムログ2

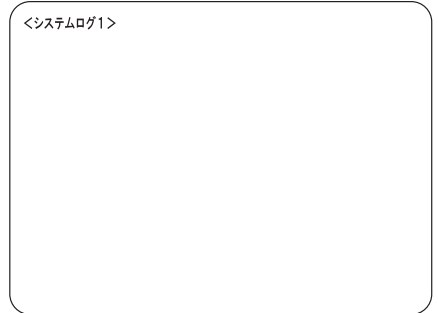
システムログ 1 を表示する

本機のシステムログ1情報を表示します。システムログ1は、録画を継続できなくなる可能性がある場合、ログ出力します。システムログ1画面から説明します。

画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫ログ情報画面≫
[システムログ1] を選択して [決定] ボタン



- 1 ログ情報画面の [システムログ1] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す
システムログ1画面が表示されます。



- 2 [戻る] ボタンを押す
ログ情報画面へ戻ります。

●システムログ1情報

No.	表示コメント	意味
1	SMART警告	HDDからSMARTコマンドによるエラーが検出されました。
2	温度異常	HDD内部の温度異常を検出しました。
3	システムエラー	運用中にシステムのエラーが発生しました。
4	自動リンク外し	HDDの接続が解除されました。
5	設定変更による再起動	本機に設定を反映させるため、本機を再起動しました。
6	エラーリポート	エラーが発生したため、本機を再起動しました。
7	FAN異常	FANに異常が発生しました。
8	HDD残容量なし	HDDの残容量がなくなりました。
9	電源オフ	電源が遮断されました。
10	残容量なしVMD録画失敗	VMDアラームが発生しましたが、HDDの残容量が無いため、録画できませんでした。
11	残容量なし端子録画失敗	端子アラームが発生しましたが、HDDの残容量が無いため、録画できませんでした。
12	挿抜回数超過	HDDスロットの挿抜回数が規定回数を超えました。

システムログ2を表示する

本機のシステムログ2情報を表示します。システムログ2は、エラーなどの警告があった場合にログ出力します。システムログ2画面から説明します。

画面操作

[メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫ログ情報画面≫
[システムログ2] を選択して [決定] ボタン



- 1 ログ情報画面の [システムログ2] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す
システムログ2画面が表示されます。



- 2 [戻る] ボタンを押す
ログ情報画面へ戻ります。

●システムログ2情報

No.	表示コメント	意味
1	カメラ異常検知	カメラの断線などが発生しました。
2	カメラ異常発生	接続カメラの異常またはケーブル断線を検出しました。フレームスイッチャーを接続している場合の異常はカメラ1として表示されます。
3	[HDDn] フォーマット失敗	HDDnのフォーマットに失敗しました。
4	ディスクモード不一致	HDD1とHDD2に設定されている運用モードが一致しません。
5	HDDn書き込み失敗	HDDnの書き込みに失敗しました。
6	HDDn読み込み失敗	HDDnの読み込みに失敗しました。
7	HDDnアワーメーター	HDDnの累積稼働時間が18 000時間を越えました。
8	HDDn残容量- nn%	HDDnの残容量が少なくなりました。
9	システム全体残容量- nn%	システム全体の残容量が少なくなりました。

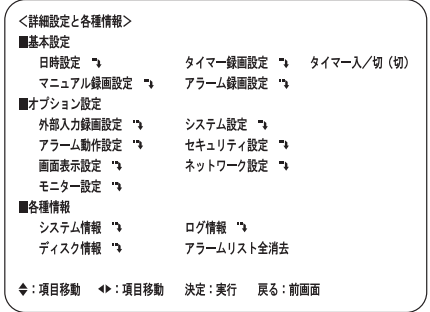
アラームリスト全消去

アラーム履歴を蓄積したアラームリストをすべて消去します。詳細設定と各種情報画面から説明します。

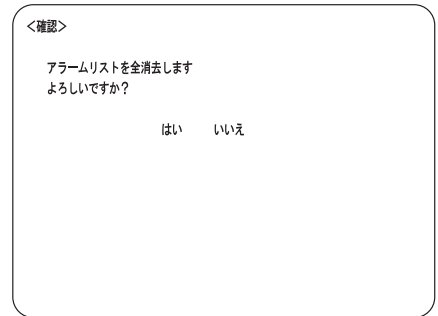
画面操作 [メニュー] ボタン≫HD180 設定メニュー≫詳細設定と各種情報画面≫
[アラームリスト全消去] を選択して [決定] ボタン



- 1 詳細設定と各種情報画面の [アラームリスト全消去] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す
確認画面が表示されます。



- 2 すべてのアラームリストを削除するときは、
[はい] にカーソルを合わせ [決定] ボタンを押す
すべてのアラームリストが削除され、詳細設定と各種情報画面へ戻ります。
[いいえ] にすると、アラームリストは削除されずに詳細設定と各種情報画面へ戻ります。



メモ
• アラームリストを全消去すると、アラームサーチによる再生もできなくなります。
.....

HTML 操作編

本機をネットワークに接続すると、PCにインストールされているウェブブラウザで、本機を操作したり設定したりすることができます。

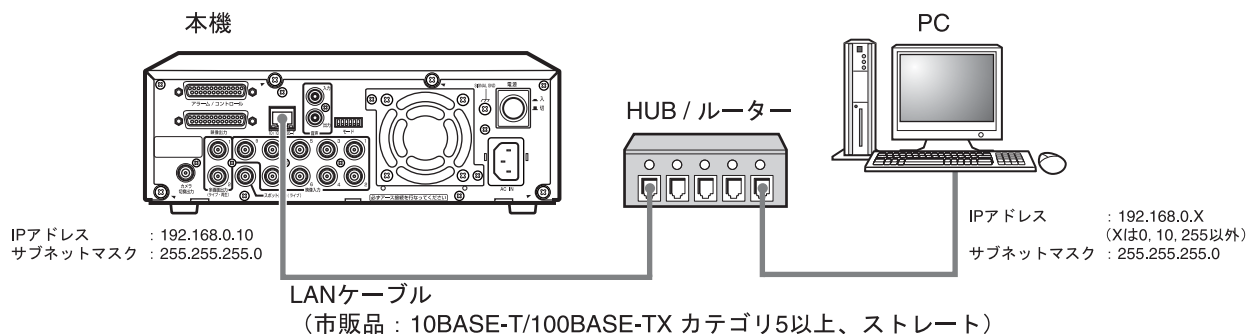
使用前の準備

PC の環境

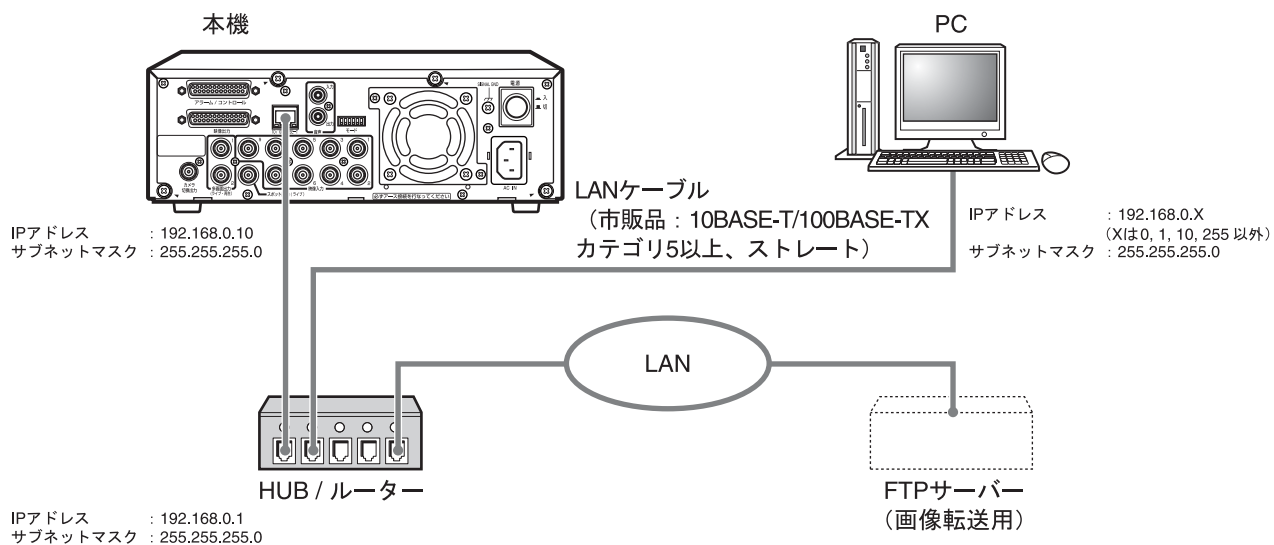
本機を操作するためのPC環境については「基本編 必要なPCの環境」を参照してください。

接続のしかた

本機を直接PCに接続する場合



既存のネットワークに本機を組み込む場合



ネットワーク環境の設定

PCのネットワーク環境が以下の場合、設定は不要です。接続完了後、ウェブブラウザから本機の設定および操作ができます。

IPアドレス : 192.168.0.2~192.168.0.9、192.168.0.11~192.168.0.254

サブネットマスク : 255.255.255.0

ゲートウェイアドレス : 192.168.0.1

※上記以外に設定されている場合、本機またはPCのネットワークを設定してください。

本機の設定

本機をPCのネットワーク環境に合わせる場合、ネットワーク設定ページで設定します。(→98ページ)

PCの設定

PCを本機の環境に合わせる場合の設定について説明します。次の操作手順はWindows XPが搭載されたPCに本機を直接つなげる場合を例に説明します。その他のOSをご使用の場合、ご使用になるOSの取扱説明書を参照してください。

1. PCを起動する

「コンピュータの管理者」権限のあるユーザーでログインします。

2. スタート画面からコントロールパネルを選択する

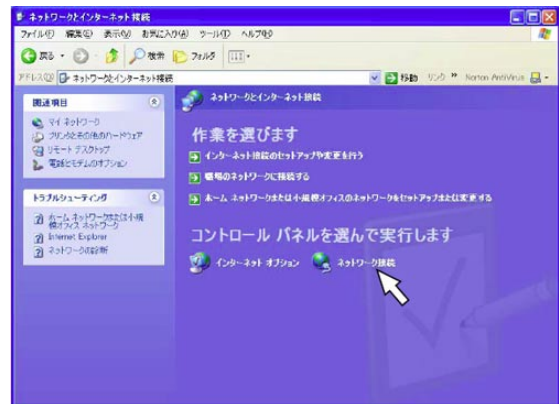


コントロールパネルが表示されます。



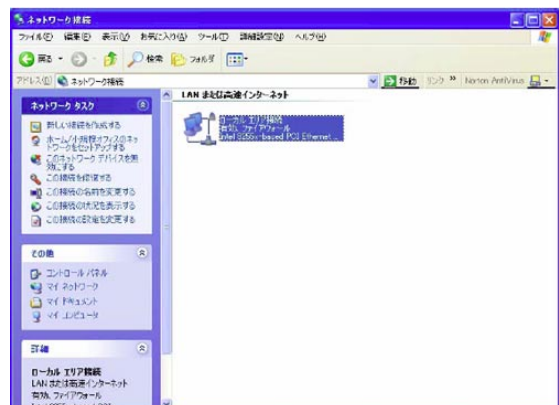
3. ネットワークとインターネット接続をクリックする

ネットワークとインターネット接続画面が表示されます。



4. ネットワーク接続をクリックする

ネットワーク接続画面が表示されます。



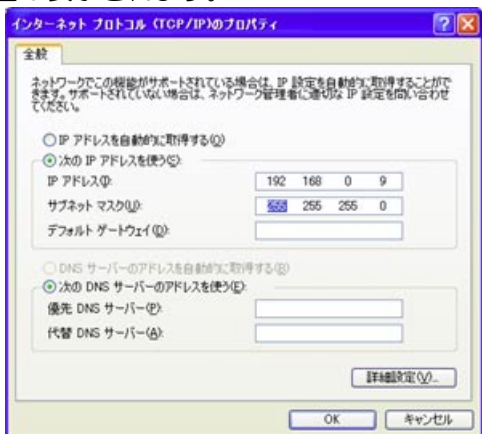
5. ローカルエリア接続をダブルクリックする
ローカルエリア接続の状態画面が表示されます。



6. [プロパティ] ボタンをクリックする
ローカルエリア接続のプロパティ画面が表示されます。



7. インターネットプロトコル (TCP/IP) をクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックする
インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ画面が表示されます。



8. [次のIPアドレスを使う] をクリックし、[IPアドレス] と [サブネットマスク] を以下のように入力する

- ・ IPアドレス : 192.168.0.9
- ・ サブネットマスク : 255.255.255.0

9. [OK] ボタンをクリックして、画面を閉じる
10. ローカルエリア接続のプロパティ画面を表示し、接続を有効にする
11. 「操作画面の表示方法」(62ページ) を参照し、操作画面を表示する

12. 基本操作パネルから[設定メニュー]ボタンをクリックし、拡張設定タブをクリックして拡張設定メニューを表示する

必要に応じて拡張設定メニューの各項目を設定してください。

- ・ ユーザー設定 (→102ページ)
- ・ ホスト設定 (→104ページ)
- ・ FTPクライアント設定 (→105ページ)
- ・ メール設定 (→107ページ)
- ・ ブラウザー表示設定 (→109ページ)

これらの項目は、ウェブブラウザ上から設定できません。

重要

- 本機でセットアップ中（セットアップ画面表示中）、HTMLの設定メニューからは設定変更できません。
- 入力項目には、HTMLタグとして有効な文字列を入力しないでください。以降の正常な設定ができなくなる場合があります。万一、そのような場合には、設定内容を初期化してください。

メモ

- HTMLページを更新するたびに出る音が気になるときは、コントロールパネルから「サウンドとオーディオデバイス」を開き、以下のいずれかを設定してください。
 - ・サウンドタブをクリックしプログラムイベントからエクスプローラーの「ナビゲーション開始」のサウンドを「(なし)」にする。
 - ・音量タブをクリックし、デバイスの音量を最低（またはミュート）にする。

本機のネットワークセキュリティ

本機に装備されているセキュリティ機能

①ホスト認証・ユーザー認証によるアクセスの制限

ホスト認証・ユーザー認証の設定をONにすることで、本機にアクセスできるユーザーおよびホストを制限できます。

重要

- セキュリティ保護のため、“ADMIN”のパスワードは運用開始前に必ず変更してください。
(→102ページ)

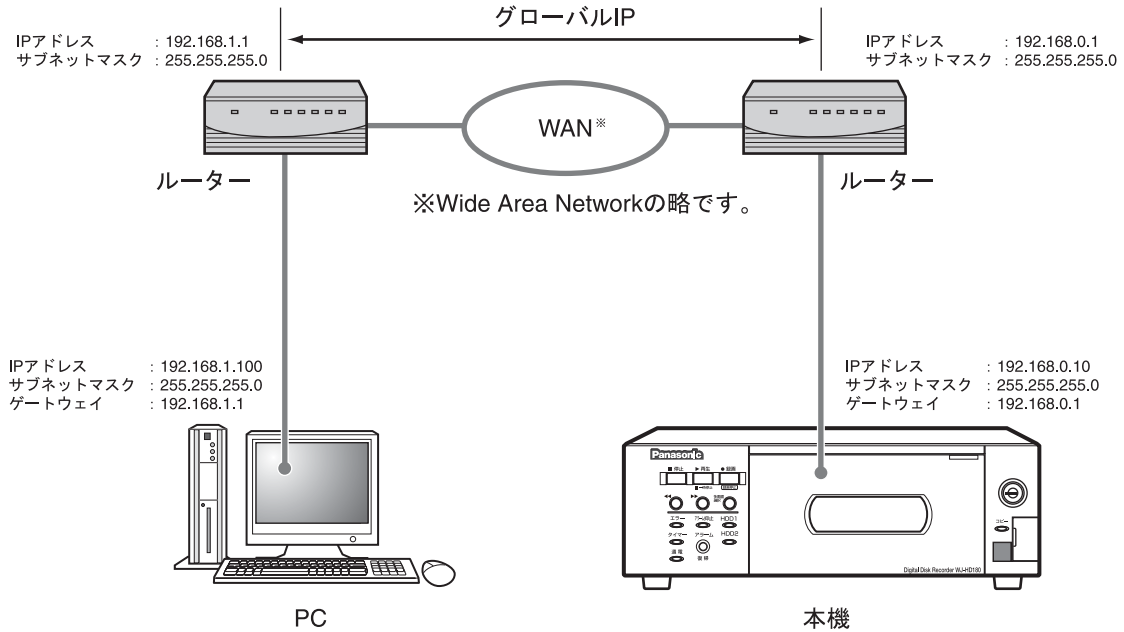
②HTTPポートの変更によるアクセスの制限

HTTPのポート番号を変更することで、ポートスキャンニングなどの不正アクセスを防止できます。(→98ページ)

セキュリティ強化のために

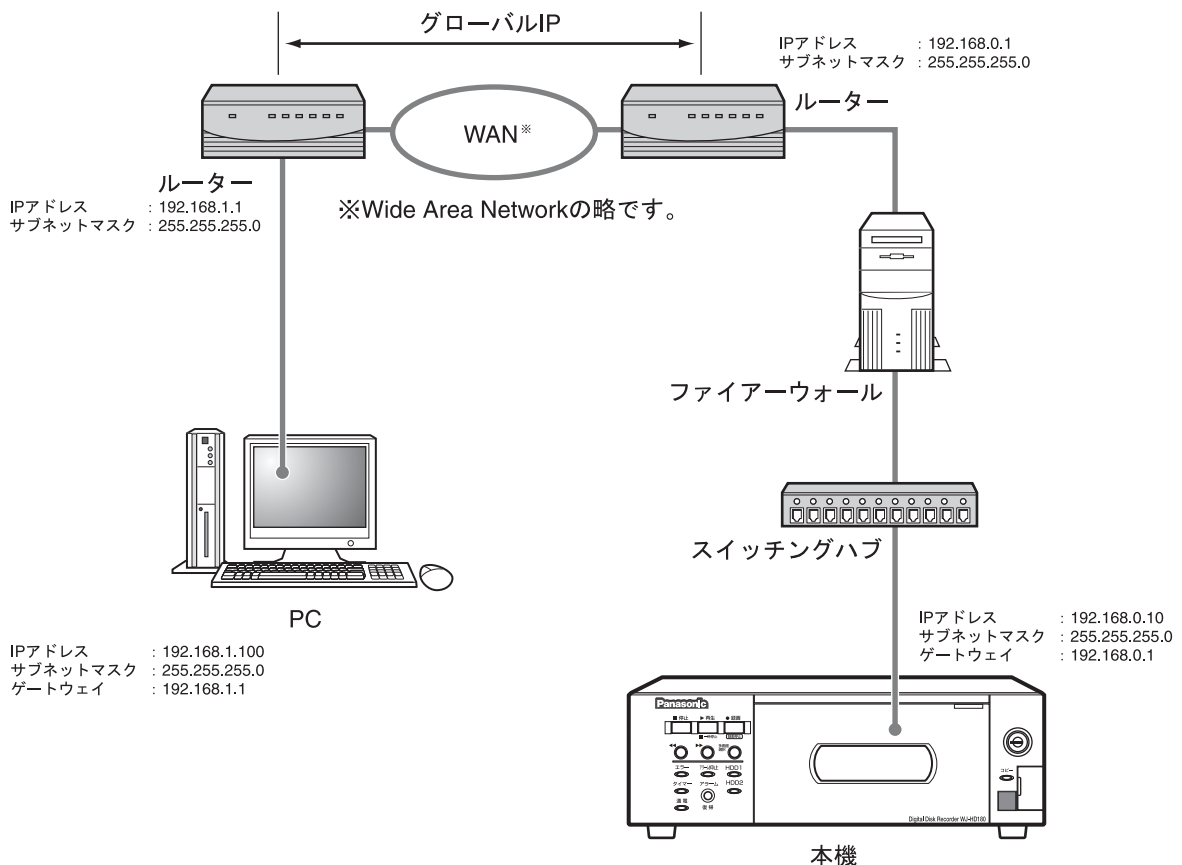
ルーターを使用してサブネットに分け、本機とルーターでIPアドレスによる認証を2重にすることでネットワークセキュリティを強化します。

接続例



さらにファイアーウォールなどを使用し、パケットフィルタリングまたはプロトコルフィルタリングをすることで、ネットワークセキュリティを強化します。

接続例



操作画面について

操作画面は、以下のように構成されています。ボタンをクリックして操作します。

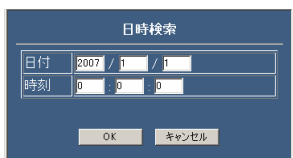
1画面表示（起動時）

メニューエリア

操作パネルタブ（65ページ）とアラームリストタブ（66ページ）を切り換えます。設定メニューを表示します。

日時検索画面

録画した画像を日時で検索します。



録画パネル

録画用ボタンを表示します。約5秒で自動的に表示は消えます。



状態表示エリア

画像の配信時刻、動作状態、カメラの番号を表示します。

画像表示エリア

本機から配信された画像（カメラ画像または再生画像）を表示します。画像内をクリックすると9画面表示になります。

操作ボタンエリア

映像の再生を操作するためのレコーダー操作ボタン（67ページ）です。

4画面表示



4画面ボタンをクリックするたびに、4画面A（1～4CH）、4画面B（5～8CH）、4画面C（9CH）の画面で表示します。

9画面表示



画像をクリックすると、クリックした画像を1画面で表示します。

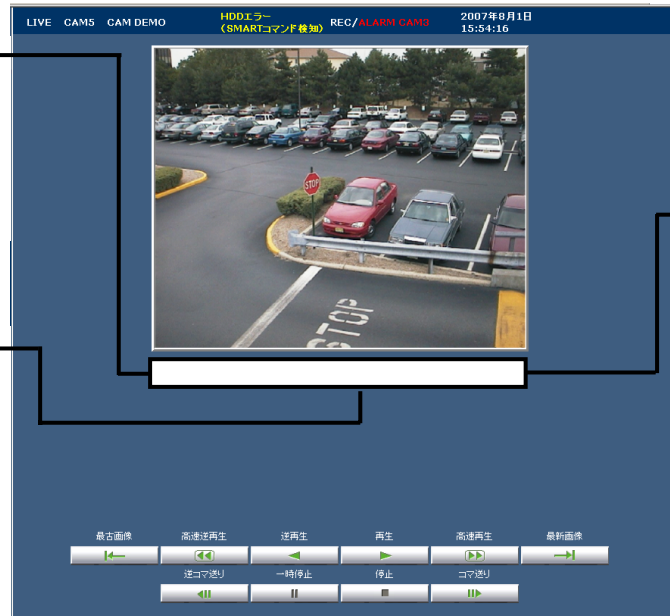
再生中画面（1画面表示のときだけ、始点・終点・ダウンロードボタンを選択できます。）

始点

クリックすると、現在表示している画像の日時を表示します。直接入力することもできます。

終点

ダウンロードしたい画像まで再生しクリックすると、表示されている画像の日時が表示されます。直接入力することもできます。一度にダウンロードできる録画データの時間は、最大30分です。



ダウンロード

クリックすると、始点から終点までの画像とビューワー（HTML）を実行ファイル形式でPCにダウンロードします。